

取扱官廳
 保管金ノ事由
 利率
 期限
 右保管候也

年月日

預金局長氏名 [印]
 「各地ハ何地何金庫」

何某殿

〔第三號書式(保管金送付書)〕
 保管金送附書
 一金何圓也

保管金ノ事由
 権利者ノ氏名 「(數人ノ權利者ニ屬シ別紙ニ認ムルキハ其旨記載スヘシ)」
 期滿失効ノ年月日
 右保管ノ爲及送附候也

年月日

何廳 [印]
 取扱主任
 官氏名 [印]

預金局長氏名殿
 「各地ナラハ何地何金庫」

〔第四號書式(保管金領取證書)〕

第何號
 一金何圓也

何廳
 官氏名

保管金ノ事由
 権利者ノ住所氏名
 期滿失効ノ年月日
 領取ノ年月日

「(別紙ニ數人ノ氏名ヲ記スル者ハ其旨認ムヘシ)」

第何號

保管金領收證

一金何圓也

保管金ノ事由

期滿失効ノ年月日

右領收候也

年月日

何廳
官氏名殿

預金局長氏名 印

〔各地ナラハ何地何金庫〕

〔第五號書式(保管證書裏書)〕

表書金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻シテ受クヘキ事ヲ證ス

年月日

何廳 印

取扱主任

官氏名 印

〔第六號書式(拂戻金證明書)〕

拂戻金證明書

保管金領收證書

第何號

一金何圓也

保管金ノ事由

保管金領收證書ノ年月日

利率

前書ノ金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻ヲ受クヘキ事ヲ證ス

年月日

何廳 印

取扱主任

官氏名 印

〔裏書領收證式〕

表書金額正ニ領收候也

年月日

〔第七號書式保管金利息證券〕

保管金利息證券

第 號

一金

利子	明治何年何月ヨリ 明治何年何月マテ 何箇月分
取扱官廳	
權利者	
現金仕拂場處	

府縣郡市町村番地

氏名印

一三四

保管金利息證券

第 號

一金

利子	明治何年何月ヨリ 明治何年何月マテ 何箇月分
取扱官廳	
權利者	
現金仕拂場處	

右之利子此證券引換ニ現金可相渡候也

年月日

大藏省預金局長氏名印
取扱主任官 氏名印

一三五

「裏面書式」

表書之金額正ニ領收候也

年月日

權利者
氏名

名印

大藏省訓令

明治廿三年三月二十二日 第四十四號 金庫出納役

保管金受渡事務順序左之通相定メ本年四月一日ヨリ施行ス

保管金受渡事務順序

第一條 明治二十三年勅令第二號ニヨリ預金局ニ寄托スル保管金ハ各地本支金庫ニ於テ此順序ニ據リ取扱フヘシ

第二條 取扱官廳ノ寄托通知書(第一)出納官更身元保ヲ以テ權利者ヨリ直チニ保管金ヲ寄托スルキハ其現金ヲ領收シ保管証書(第二)ニ金員番記號等式ノ如ク記載調印シ之ヲ交付スヘシ

第三條 各官廳ヨリ保管金送付書(第三)ニ以テ保管金ヲ寄托スルトキハ其現金ヲ領收シ保管金領收証書(第四)ニ金員番記號等式ノ如ク記載調印シ之ヲ交付スヘシ

第四條 各官廳ヨリ保管金ヲ寄托スルニ由リ其官廳及取扱主任官吏ノ印鑑ヲ差出シタルトキハ爾後受渡ノ照合ニ供置スヘシ

第五條 寄托通知書及送付書ニハ受入濟年月日金庫各保管証書又ハ領收証書ノ番記號ヲ記入シ且數人ノ權利者ニ屬スル保管金ヲ取纏メテ寄托シタル分ニ係ル別紙アル下キハ之ヲ添ヘ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送致スヘシ

第六條 權利者ヨリ取扱官廳ノ裏書(第五)ニチナシタル保管証書ヲ以テ拂戻ヲ要セハ其裏書ノ印章ヲ印鑑帳ニ照合シ相違ナキヲ認メ之レト引替ニ現金ヲ拂渡スヘシ但其証書及証書扣ニ拂渡濟年月日ヲ記入スヘシ

第七條 各官廳ヨリ寄托シタル保管金ニシテ其官廳ノ拂戻金證明書(第六)ニ權利者ノ裏書チナシタルモノヲ以テ拂戻ヲ要セハ其證明書ノ印章ヲ印鑑帳ニ照合シ相違ナキヲ認メ之レト引替ニ現金ヲ拂渡スヘシ但證明書ニハ渡濟年月日ヲ記入シ置シヘシ

第八條 各官廳ノ收入官吏ヨリ取扱官廳ノ裏書チナシタル保管証書ヲ以テ一般歳入トシテ納入シタルトキハ預金ノ拂戻ニシテ歳入ノ手續チナスヘシ

第九條 取扱官廳ヨリ保管証書ニ事由書ヲ添ヘ該証書ノ分割ヲ要セハ新ニ保管証書一

通ヲ調製シ舊証書ト引替フヘシ但舊証書及ヒ証書扣ニ引替濟年月日ヲ記入シ其事由書ニハ引替年月日金庫名保管証書ノ新舊番記號ヲ記入シ之ヲ中央金庫ヲ經テ領金局ヘ送付スヘシ

第十條 取扱官廳ノ裏書ヲナサハル保管証書ヲ亡失シタルニヨリ更ニ証書ノ下渡ヲ請フトキハ其事由ヲ詳記セル書面ヲ差出サセ事實相違ナキヲ認メ新ニ保管証書ヲ製シ之ニ再渡ノ印章ヲ捺シ交附スヘシ但舊証書扣ニハ亡失ノ旨記載シ且再渡ノ年月日ヲ記入シ其書面ニハ再渡濟ノ年月日金庫名保管証書ノ新舊番記號ヲ記入シ之レヲ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送付スヘシ

第十一條 取扱官廳ノ裏書ヲナシタル保管証書ヲ亡失シタルニ由リ保證人ノ調印シタル本人ノ事由書ニ取扱官廳ノ證明書ヲ添ヘ指出セハ其證明書ノ印章ヲ印鑑帳ニ照合シ相違ナキヲ見認メ之レト引替ニ現金ヲ拂渡スヘシ但證書扣ニ亡失ノ旨記載シ且渡濟年月日ヲ記入シ其事由書ニハ渡濟年月日金庫名保管証書ノ番記號ヲ記入シ之レヲ中央金庫ヲ經テ預金局ヘ送付スヘシ

第十二條 保管証書ヲ汚染毀傷シ其要點ヲ見認メ難キニ至リタルモノハ第十條第十一

條ニ準シテ引替ヘシ

第十三條 各地金庫ヘ寄託シタル保管金ニシテ其保管証書又ハ領收證書ニ對シ預金局ニ於テ拂戻ヲナシタルトキ及期滿失効ニ至リ預金局ニ於テ歳入ノ處分ヲ了セハ其旨中央金庫ヲ經テ其金庫ヘ通報スヘシ金庫ハ其通知ヲ受ケタルトキ其事由ヲ證書扣ヘ記入スヘシ

第十四條 各地金庫ニ於テ毎日受入タル保管金ハ預金受渡事務順序第二十八條ニ據リ其拂戻金ハ同第三十條ニ據リ取扱フヘシ

第十五條 保管金ヲ受入タルトキ預金受渡事務順序第三十二條ニ據リ預金受入簿ニ記入スヘシ

第十六條 保管金ヲ拂戻ストキ預金受渡事務順序第三十三條ニ據リ預金拂戻簿ノ即時拂ノ項ニ記入シ尙同第三十四條ニ據リ預金即時拂戻豫算額差引簿ニ記入スヘシ

第十七條 保管証書及保管金領收證書ノ記號ハ預金ノ記號ニ據リ其番號ハ預金通帳及定期預金證書ト區分シ別段ニ各交付スル順次ニ附スヘシ

第十八條 保管証書及保管金領收證書用紙ヲ預金局ヨリ受ケタルトキ又之ヲ使用セシ

トキハ預金受渡事務順序第二十七條ニ據リ通帳及定期證書用紙受渡帳ニ各其項ヲ設
ケ記載スヘシ

第十九條 各金庫ニ於テ使用スル左ノ用紙ハ預金局ヨリ之ヲ下渡スヘシ

一 保管證書
一 保管金領收證書

第二十條 各金庫ニ於テ使用シタル前條ノ用紙ハ預金受渡事務順序第四十四條ニ據リ
報告書ヲ調製スヘシ但シ廢棄セシ用紙モ同條ニ據ルヘシ

「第一書式(寄託通知書)」
「ノ内及印章ハ孰モ朱

寄託通知書

府縣郡市町村番地
何 某

一金何程也
保管金ノ事由 「(何々工事受負身元保證金等)」

利率

期限
右保管ノ爲メ納付セシメ候也

「第二書式(保管證書)」

年月日

何 廳 印

取扱主任

官氏名 印

何地何金庫

第何號

保管證書何年何月何日 「(分割ノトキノ例)」

第何號金何圓ノ内分割

何年何月何日第何號金何圓ノ 「(亡失ノ時又ハ汚染
保管證書亡失(又ハ汚ニ付再渡)ニ付再渡)ノ例)」

一金何程也
取扱官廳
府縣郡市町村番地
何 某

保管金ノ事由

利率

期限

寄托年月日
拂戻年月日

印 割

第何號

保管證書

此證書ハ賣買譲與又ハ
借入貸入スルヲ得ス

保管證書何年月何日 「(分割ノトキノ例)」

第何號金何圓ノ内分割

何年月何日第何號金何圓ノ

保管證書「失(又ハ汚)ニ付再渡 「(亡失又ハ汚損毀傷
後毀傷)ニ付再渡ノ例)」

一金何程也

取扱官廳

保管金ノ事由

利率

期限

右保管候也

年月日

何某殿

何地何金庫

印

「第三號書式(保管金送付書)」

保管金送附書

一金何程也

保管金ノ事由

權利者ノ氏名(數人ノ權利者ニ屬シ別紙ニ認ムルキハ其旨記載スヘシ)

期滿失効ノ年月日

右保管ノ爲メ及送附候也

年月日

何廳

印

取扱主任

官氏名

印

何地何金庫

「第四號書式(保管金領收證書)」

第何號

一金何程也

何廳 官 氏 名

保管金ノ事由
權利者ノ住所氏名(別紙ニ數人ノ氏名ヲ記スル者ハ其旨認ムヘシ)
期滿失効ノ年月日
領收ノ年月日

割 印

第何號

保管金領收證

一金何程也

保管金ノ事由

期滿失効ノ年月日

「第五書式(保管證書)」

右領收候也

年 月 日

何地何金庫

何廳

官氏名宛

表書金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻シテ受クヘキコトヲ
證ス

年 月 日

何 廳

印

取扱主任

官 氏 名

印

「第六書式(拂戻金証明書)」

拂戻金證明書

何地何金庫
保管金領收證書
第何號

一金何程也

保管金ノ事由

保管金領收證書ノ年月日

利率

前書ノ金額何々ニ付府縣郡市町村番地某ニ於テ拂戻シテ受クヘキ事ヲ
證ス

年月日

何 廳

印

取扱主任

官 氏 名

印

大藏省訓令

明治二十二年十一月二十二日 第六十六號 北海道廳府縣

諸收入收納取扱順序左之通相心得明治二十三年四月一日ヨリ施行スヘシ

諸收入收納取扱順序

第一條 北海道廳及府縣廳ハ此順序ニ據リ各省ノ管理ニ屬セサル租稅外ノ諸收入ノ收
納ヲ取扱フヘシ

第二條 各省ノ管理ニ屬セサル租稅外ノ諸收入ハ率テ左ノ如シ

第一 免許料ノ内北海道廳府縣ノ取扱ニ係ル分

第二 手数料ノ内北海道廳府縣ノ取扱ニ係ル分

第三 囚徒工錢收入(北海道及府縣監獄ノ分)

第四 官有物貸下代及拂下代(北海道廳府縣ニ於テ貸下拂下ヲナシタル分)

第五 懲罰及沒收金ノ内北海道廳府縣ノ取扱ニ係ル分

第六 辨償金ノ内北海道廳府縣ノ取扱ニ係ル分

第七 雜入ノ内北海道廳府縣ノ取扱ニ係ル分

右ノ外各省大臣ノ命令ニ依ラス北海道廳府縣ニ於テ直ニ收入ヲ執行スルモノ

第三條 北海道廳長官府縣知事ハ諸收入ヲ測定シ各納人ニ對シ本訓令附屬書式ノ納入
告知書ヲ發シ各納人ヲシテ現金ヲ收入官吏又ハ金庫ニ納付セシムヘシ但現金ヲ收入

官吏ニ即納セシムル場合ニ於テハ納入告知書ヲ發セサルモ妨ケナシ

第四條 北海道廳長官府縣知事ハ島司郡長警察署長典獄若クハ收稅部出張所長ニ委任シテ前條ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

第五條 北海道廳長官府縣知事ノ委任ヲ受ケ諸收入ヲ測定シタル官吏ハ納入告知書ヲ發シタルモノト發セサルモノトノ區分ヲナシ毎半月分ノ測定濟報告書ヲ調製シ毎月十六日及翌月一日ニ之ヲ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ但島司ノ管理區域内ニ於テハ本文ノ報告書ヲ嶋司ニ送付スヘシ

第六條 北海道廳長官府縣知事又ハ嶋司ハ前條ノ報告ヲ受ルトキハ歲入簿測定濟ノ欄ニ之ヲ登記スヘシ

第七條 納入告知書ハ收入官吏ニ送付シ收入官吏ヲシテ納入ニ交付セシムヘシ

第八條 收入官吏ハ納入告知書ノ送付ヲ受ケルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿測定濟ノ欄ニ其金額ヲ登記シ納入告知書ハ直ニ納入ニ送付スヘシ但第三條但書ノ場合ニ於テハ其領收スヘキ金額ノ確定セシトキ收入簿測定濟ノ欄ニ其金額ヲ登記スヘシ

第九條 納入告知書ハ納入ヲシテ納金ト共ニ持參セシメ收入官吏又ハ金庫ニ於テハ納入告知書ニ照シテ現金ヲ收納シ收入官吏ハ明治二十二年大藏省令第十一號第二號書式ノ領收證ヲ發シ金庫ハ本訓令附屬書式ノ領收證ヲ發スヘシ

第十條 納入ヲシテ現金ヲ金庫ニ納付セシメタルトキハ收入官吏ハ會計規則第二十九條ニ據リ金庫ノ發シタル領收證ヲ檢シ明治二十二年大藏省令第十一號第四號書式ノ收入簿ニ收入簿ノ記入ヲナシ領收證書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收證書ヲ納入ニ返付スヘシ

第十一條 收入官吏現金ヲ領收シタルトキハ明治二十二年大藏省令第十一號第十四號書式ノ收入簿ニ收入簿ノ記入ヲナシ同令第三號書式ノ現金拂込書ヲ製シ現金ニ添ヘ出納官吏現金取扱規則第十五條若シハ第十六條ニ定メタル期限ニ之ヲ金庫ニ送付スヘシ但出納官吏現金取扱規則第十七條ニ據リ監守證ヲ以テ拂込ノ手續ヲナス場合ニ於テハ拂込書ヲ要セス大藏大臣ニ報告濟ノ旨ヲ記シタル送付書(送付書ノ式ハ適宜)ヲ監守證ニ添ヘテ金庫ニ送付スヘシ

第十二條 收入官吏其拂込金ニ對シテ金庫ヨリ領收證ヲ得ルトキハ三日以内月末ノ分

ハ翌月一日ニ北海道廳長官府縣知事ニ之ヲ送付スヘシ但鳴司ノ管理區域内ニ於テハ
本文ノ領收證ヲ鳴司ニ送付スヘシ

第十三條 北海道廳長官府縣知事又ハ鳴司ハ收入官吏ノ送付シタル金庫ノ領收證ヲ檢
シ收入檢定簿ヲ備ヘテ之ニ登記シ領收證書式ノ場所ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收證ハ
收入官吏ニ返付スヘシ

第十四條 鳴司ニ於テ收入官吏ノ送付シタル領收證ヲ檢スルトキハ毎月其檢定報告書
ヲ製シ翌月七日迄ニ之ヲ府縣知事ニ送付スヘシ

第十五條 收入官吏ノ毎月收入報告書ニハ左ノ書類ヲ添ヘ翌月七日迄ニ之ヲ北海道廳
長官府縣知事ニ送付スヘシ但鳴司ノ管理區域内ニ於テハ本文ノ報告書ヲ鳴司ニ送付
スヘシ

第一 納入告知書ノ金額納期日細別表

第二 收入金月計對照表

第三 飲損金明細書

第四 納期日後未納收入事由明細書

右ノ外北海道廳長官府縣知事ニ於テ必要ト見認ルモノ

第十六條 鳴司ニ於テ前條報告書ノ送付ヲ受ルトキハ三日以内ニ之ヲ取纏メ明治二十
二年大藏省令第十一號第五號書式ノ毎月收入總報告書式ニ準シ集計表ヲ製シテ該報
告書及月計對照表ト共ニ之ヲ府縣知事ニ送付スヘシ但送付スヘキ報告書一通ニ過キ
サルトキハ集計表ヲ要セス該報告書ニ添書シテ送付スヘシ

第十七條 北海道廳長官府縣知事ハ收入官吏ノ收入報告書ヲ取纏メ明治二十二年大藏
省令第十一號第五號書式ニ準シ毎月收入總報告書ヲ製シ左ノ書類ト共ニ之ヲ大藏省
ニ送付スヘシ

第一 收入官吏ノ毎月收入報告書

第二 鳴司ノ集計表

第三 收入金月計對照表

右ノ外調査上必要トスルトキハ其都度大藏省主任官ヨリ書類ノ送付ヲ請求スルコト
アルヘシ

第十八條 北海道廳長官府縣知事鳴司ハ明治二十二年大藏省令第十一號第十五號書式

ニ準シタル歳入簿ヲ備フヘシ

第十九條 北海道廳長官府縣知事嶋司ノ備フヘキ諸收入測定元帳收入檢定簿收入未済金飲損金過誤納拂戻金整理簿其他收入事務整理上必要ナル帳簿ハ便宜ノ式ニ依テ設置スヘシ

第二十條 本訓令ニ據リ調製スヘキ測定済報告書檢定報告書納入告知書ノ金額納期日細別表飲損金明細書納期日後未納收入事由明細書ノ書式ハ北海道廳長官府縣知事之ヲ定ムヘシ

甲號書式 「金庫へ納入ノ場合ニ用ユルモノ」 「」ノ内印章ハ孰レモ朱用紙適宜 縦四寸五分 ノモノニ枚 縦四寸五分 ノモノニ枚 横三寸三分 ノモノニ枚 横二寸 ノモノニ枚 接續

「備考」 領收証書用紙ニハ納入ノ金額納入ノ年度種類等總テ納入告知書發行廳ニ於テ記入スルモノトス

納
第「何」號 「何」年度 「何郡何村」 「何某」納
「收入官吏官氏名」 扱 「北海道廳府縣廳名」

入 告 元 割 知 書

帳 印

一金「何程」

但「何年何月ヨリ何月迄ノ分何々貸付料又ハ何々賣拂代ト云フカカ如ク收入金ノ目的ヲ記ス」

右「何」年「何」月「何」日限り「何々」金庫へ納入スヘシ

明治「何」年「何」月「何」日 「納入告知書發行者官氏名」印

金 庫 割 印

第「何」號 「何」年度 「何郡何村」 「何某」納

「收入官吏官氏名」 扱 「北海道廳府縣廳名」

收入官吏檢印

一金「何程」

金庫取扱主任印

但「收入ノ目的ヲ記入スル」前葉ニ同シ」

收

右領收候也

明治何年何月何日

何々金庫印

金庫
割印

收入官
吏檢印

第何號何年度何郡何村何某納

經常(臨時)何々(款)何々(項)何々(目)

收入官吏官氏名 扱 北海道廳府縣廳名

一金何程

明治何年何月何日何々金庫へ納入

乙號書式 (收入官吏へ納入ノ場合ニ用ユルモノ)
用紙適宜 寸法甲號書式ニ同シ

証書

第何號何年度何郡何村何某納

一金何程

但何々(收入ノ目的ヲ記入スルコト甲號書式ニ同シ)

右何年何月何日限リ收入官吏官氏名へ納入スヘシ

明治何年何月何日 納入告知書發行者官氏名印

納入告知書

元帳
割印

大藏省訓令

明治二十三年三月七日 第二十八號 出納官吏

明治廿二年大藏省令第十一號書式中第十四號收入官吏收入簿第十六號會計主務官支出簿月計及追次縮高記載方ハ左ノ様式ニ準スヘシ其第十七號中央會計主務官歲出簿中合計トアルハ最終ノ合計ニシテ毎月合計ヲ要セサル義ト心得ヘシ

大藏省訓令

明治二十二年三月三十日 第十八號 府縣(沖繩縣ヲ除ク)

備考

「」ノ内及備考文ハ総テ朱△印ハ藍

- 一 各科目毎ニ毎月最終ノ記帳ヲ了シタルトキ「調定済額」「收入済額」「不納欠損額」ノ欄へ墨ノ單線ヲ横書シ其下段へ其月中登記シタル員額ノ合計ヲ掲クヘシ
- 一 翌月ノ記帳ヲ爲スニハ右合計ノ次へ順次登記シ月締ヲ爲スハ前項ニ全シ
- 一 乙月以降ニ在テハ前項ニ據リ其月ノ合計ヲ掲ケタル後更ニ其下段へ墨ノ單線ヲ横書シ其月ニ至ルマテ各月分ノ累計ヲ掲クヘシ
- 一 其月ノ記帳半途ニシテ次頁へ繰越ヲ爲サントスルトキハ該頁ノ終リニ少クトモ四野ヲ餘シ登記ヲ止メ「調定済額」「收入済額」「不納欠損額」ノ欄へ墨ノ單線ヲ横書シ其下段へ其月分ニシテ其日マテニ登記シタル員額ノ合計ヲ掲ケ「何月分追次締高」ト爲シ更ニ其下段へ墨ノ單線ヲ横書シ「追次締高」ヲ掲クヘシ
- 一 前項ノ記式(1)(2)符號ノ如シ
- 一 前項ノ追次締高ヲ次頁ニ記帳スル其記式(2)(1)符號ノ如シ

備考

()ノ内及備考ハ総テ朱

- 一 各科目毎ニ毎月最終ノ記帳ヲ了シタルトキ「仕拂豫算額」「仕拂命令調定済」ノ欄ヘ墨ノ單線ヲ横書シ其下段ヘ其月中登記シタル員額墨朱ノ合計ヲ掲ク「仕拂豫算減額及定額戻入アリタルトキハ墨書員額合計ヲ掲クタル次ニ該員額ノ合計ヲ掲ケルモノトス」其下段ヘ墨ノ單線ヲ横書シ墨書合計ヨリ朱書合計ヲ差引純合計ヲ顯ハスモノトス
- 一 翌月ノ記帳ヲ爲スニハ右純合計ノ次ヘ順次登記シ月締ヲ爲スハ凡テ前項ニ全シ
- 一 乙月以降ニ在テハ前項ニヨリ其月ノ合計額若クハ純合計額ヲ掲ケタル後更ニ其下段ヘ墨ノ單線ヲ横書シ其月ニ至ルマテ各月分ノ累計ヲ掲クヘ
- 一 其月ノ記帳ヲ半途ニシテ次頁ヘ繰越ヲ爲サントスルトキハ該頁ノ終リニ少クドモ四野若クハ六野^{仕拂豫算定額戻入}ヲ餘シ登記ヲ止メ「仕拂豫算額」「仕拂命令調定済額」ノ欄ヘ墨ノ單線ヲ横書シ其下段ヘ其月分ニシテ其日マテニ登記シタル員額ノ合計ヲ掲ケ之ヲ「何月分追次締高」又ハ「何月分定額戻入、仕拂豫算減額追次締高」ト爲シ更ニ其下段ヘ墨ノ單線ヲ横書シ各月分ノ締高ニ拘ハラヌ全頁ノ「追次締高」及「定額戻入及減額追次締高」ヲ掲クヘシ其記式(1)(2)(3)(4)符合ノ如シ
- 一 前項ノ追次締高ヲ次頁ニ記帳スル其記式(3)(4)(1)(2)符號ノ如シ

明治二十二年三月法律第九號國稅徵收法ニ掲クル收入官吏ハ從來徵稅事務ヲ擔任スル吏員ト心得ヘシ

法律 明治二十三年十二月二十日 第三十二號

國稅滯納處分法

第一章 總則

第一條 國稅ノ滯納ニ係ルモノハ關稅ヲ除クノ外總テ此法律ニ依テ處分ス

第二條 國稅ヲ其納期限ヲ過キ完納セサル者アルトキハ收入官吏ヨリ督促令狀ヲ發スヘシ

督促令狀ヲ發スルトキハ手数料トシテ一通ニ付金三錢ヲ徵收スヘシ

第三條 滯納者督促令狀ヲ受クル日ヨリ五日以内ニ稅金ヲ完納セサルトキハ其所有財產ヲ差押ヘ賣却シテ之ヲ徵收スヘシ

第四條 滯納者ノ納稅義務ハ滯納處分濟ヲ以テ終ルモノトス

第五條 滯納者財產ノ價格處分費ヲ償フテ剩餘ヲ得ル見込ナキトキハ差押ヲ爲スコト

夫得ス此場合ニ於テモ亦前條ニ同シ

第六條 滯納處分費滯納稅金ニ付テハ他ノ債主ニ對シ先取權アルモノトス但滯納シタル稅金ノ納期限ヨリ一箇年前ニ買入書入ト爲シタル財產ニ付テハ此限ニ在ラス

第七條 酒類醬油造石稅ニ付滯納處分ヲ爲ストキ其課額既ニ定マリタル稅金ハ未ク其納期ニ至ラサルモ滯納稅金ト併セテ之ヲ徵收スヘシ

第八條 滯納處分費ハ左ニ掲グル費目ニシテ督促令狀手数料ヲ除クノ外實際支辨スルモノト云フ

第一 督促令狀手数料

第二 差押調書及賣却調書調製費

第三 滯納者又ハ其債主若シハ負債者ニ對スル通信費

第四 評價人看守人又ハ競賣人ノ給料

第五 差押物件ノ運搬保管又ハ賣却ニ要スル諸費

第六 公告費

第七 訴訟ニ要スル諸費

第九條 滞納者ニ於テ賣却決行ノ前日マテニ處分費税金ヲ完納スルトキハ其財産ノ差押ヲ解クヘシ

第三者ヨリ滞納者ノ爲メニ前項ノ金額ヲ代納シタルトキ亦同シ

第十條 滞納處分執行ニ關シ不服アリテ出訴スル者アルモ其處分ノ執行ヲ停止セス

第十一條 收入官吏ノ收入管轄地外ニ於テ滞納處分ヲ爲スコトヲ要スルトキハ收入官吏ヨリ其處分ヲ爲スヘキ地ノ收入官吏ニ之ヲ囑託スルコトヲ得但他ノ地方管内ニ係ルトキハ收入官吏ハ其所屬長官ヲ經テ囑託ノ手續ヲ爲スモノトス

第二章 差押

第十二條 財産差押ヲ爲ストキハ地方長官ヨリ差押命令書ヲ發シ收入官吏ヲシテ之ヲ執行セシムヘシ

第十三條 財産差押ヲ爲ストキハ處分費税金ニ充ル金額ヲ目途トシ通貨ヲ先ニシテ左ノ順序ニ從ヒ其物件ノ賣却代價ヲ見積リ逐次差押ヲ爲スヘシ但第一第二第三ノ物件ハ事宜ニ依リ順序ニ拘ハラズ之ヲ差押フルコトヲ得又物件ノ分割スヘカラサルモノ及分割スレハ價值ヲ減スヘシト認ムルモノハ其全部ヲ差押フルコトヲ得

第一 地金銀、公債證書、株券、手形、其他ノ證券

第二 農業其他營業上ノ生産物、製造物及賣品

第三 第一第二ニ掲ケサル動産及二月以内ニ收穫シ得ヘキ土地ノ生産物

第四 債主權

第五 不動産

第六 質入書入ト爲シタル財産但質屋營業者ニ質入シタル動産ヲ除ク

第十四條 主ナル物件ノ差押ハ其物件ヨリ生スル利益又ハ生産物ニモ其効力ヲ及ホスモノトス

第十五條 滞納處分著手以前ニ裁判執行ノ爲メニ滞納者ノ財産一部ヲ差押ヘラレタル場合ニ於テハ其殘部ヲ差押フヘシ其賣却代價處分費税金ニ對シ不足ナルヘシト認ムルトキハ該裁判所ニ照會シテ其不足金額ヲ請求スヘシ

第十六條 第十三條第一第二第三ノ物件ニシテ滞納者所有ノ家屋倉庫其他滞納者所用ノ場所ニ現在スルモノハ滞納者ノ所有ニ非サル旨ヲ申告スト雖モ其證據分明ナラサルトキハ之ヲ差押フルコトヲ得

- 第十七條 前條ノ場合ニ於テ差押物件ノ取戻ヲ請求セントスル者ハ賣却決行ノ五日前
マテニ所有主タルノ證據ヲ具ヘテ收入官吏ニ其取戻ヲ請求スヘシ
- 第十八條 左ニ掲ケル物件ハ之ヲ差押ナルコトヲ得ス
 - 第一 滞納者及其同居家族ノ生活上欲クベカラサル衣服、寢具、家具及廚具
 - 第二 滞納者及其同居家族ノ人口ヲ量リ三十日間ノ生活ニ必要ナル食料及薪炭
 - 第三 實印
 - 第四 祭祀ニ必要ナル物品及石碑、墓地
 - 第五 滞納者ノ家ニ必要ナル系譜、日記、書付類
 - 第六 滞納者及其同居家族ノ身分ニ必要ナル制服、祭服、法衣
 - 第七 勳賞其他名譽ノ章票
 - 第八 修學上必要ナル教科書、器具
 - 第九 發明ニ係ル未定ノ物品、未ダ發行セザル著譯書類
 - 第十 滞納者ノ同居家族ノ財産ニシテ一箇年前ニ官簿ニ記載シタルモノ若クハ一箇年前ニ記名シタル公債證書、株券、手形其他ノ證券

- 但所得税ニ關シテハ此限ニアラス
- 第十九條 左ニ掲ケル物件ハ他ニ處分費税金ヲ償フニ足ルヘキ物件存在スルトキハ滞納者ノ撰擇ニ依リ差押ヲ爲ササルモノトス
 - 第一 農業ニ必要ナル器具、種子、肥料及牛馬並ニ其飼料
 - 第二 職業ニ必要ナル器具及材料
- 第二十條 收入官吏ハ財産差押ヲ爲スルニ滞納者ノ家屋倉庫其他ノ場所ニ立入ルコトヲ得
- 滞納者他人ノ家屋倉庫其他ノ場所ニ物件ヲ藏匿ストモ思料スルトキハ收入官吏其場所ニ立入り取調ヲ爲スコトヲ得
- 收入官吏滞納者又ハ他人ノ家屋倉庫其他ノ場所ニ立入ルハ日出ヨリ日没マテノ時間ニ限ルヘシ
- 第二十一條 收入官吏滞納者ノ家屋倉庫其他ノ場所ニ立入ルトキハ滞納者若クハ其同居家族他人ノ家屋倉庫其他ノ場所ニ立入ルトキハ其所用者若クハ其同居家族ヲシテ立會ハシムヘシ

滞納者又ハ所用者及其同居家族トモ不在ナルトキハ隣佑一名以上又ハ市町村若シハ警察ノ吏員ヲシテ立會ハシムヘシ

第二十二條 收入官吏ハ財産差押ヲ爲スニ當リ門戸倉庫房室及筐匣等ノ閉鎖シアルトキハ之ヲ開カシメ又ハ自ラ之ヲ開クコトヲ得

第二十三條 收入官吏財産差押ヲ爲ストキハ差押命令書ヲ携帶シ滞納者若クハ立會人ノ求ニ依リ之ヲ示スヘシ

第二十四條 財産差押ヘタルトキハ收入官吏其差押調書ヲ作り立會人ト共ニ署名捺印シ其賸本ヲ立會人ニ交付スヘシ

第二十五條 通貨及第十三條第一ノ物件ヲ差押ヘタルトキハ封印シテ其地ノ市町村長ニ預ケ第十三條第二以下ノ物件ヲ差押ヘタルトキハ其目錄ヲ添ヘテ其地ノ市町村長ニ之ヲ預ケ其預リ證書ヲ取ルヘシ

第二十六條 左之場合ニ於テハ滞納者又ハ其同居家族ヲシテ差押物件ノ保管ヲ爲サシムルコトヲ得

第一 收入官吏ニ於テ必要ト認ムルトキ

第二 運搬ニ困難ナルトキ又ハ多額ノ運搬費ヲ要スルトキ

此場合ニ於テハ封印又ハ其他ノ方法ニ依リ差押物件タルコトヲ明ニスヘシ又必要ナル場合ニ於テハ看守人ヲ置クヘシ

第二十七條 債主權ヲ差押ヘタル場合ニ於テハ收入官吏ヨリ負債者ニ對シ差押ノ通知ヲ爲スヘシ

負債者前項ノ通知ヲ受ケタル後滞納者ニ對シ其義務ヲ履行シタルトキハ其履行ノ効ナキモノトス

第二十八條 不動産及船舶ヲ差押ヘタルトキハ收入官吏ハ所轄登記所ニ照會シテ差押ノ記入ヲ受クヘシ

第二十九條 質入書入ト爲シタル財産ヲ差押ヘタル場合ニ於テハ收入官吏ハ差押物件、處分費、税金額及賣却執行ノ期日ヲ其債主ニ通知スヘシ

前項ノ場合ニ當リ其債主ニ於テ處分費税金ヲ完納シタルトキハ其差押ヲ解クヘシ

第三章 賣却

第三十條 財産差押ノ手續ヲ終リタルトキハ收入官吏ハ其翌日ヨリ三日以後五日以内

ニ賣却公告ノ手續ヲ爲スヘシ

賣却ノ公告ハ左之場所ニ揭示シテ三日以上之ヲ爲スヘシ

第一 課税地ノ都市役所及區役所若クハ町村役場ノ揭示場

第二 物件所在ノ場所

賣却物件ノ價多額ナルカ又ハ滯納者ノ請求アルカ又ハ收入官吏必要ト認ムル場合ニ於テハ前項ニ掲グル場所ノ外近傍人民群集地ニ揭示シ又ハ其地方ノ新聞紙ニ其要件ヲ公告スルコトアルベシ

第三十一條 差押物件ハ入札若クハ競賣ノ方法ヲ以テ之ヲ公賣スルモノトス

但法律規則ニ依リ取扱ニ制限アル物件ハ此限ニ在ラス

前項但書ノ物件及豫定總價格一回未滿ノ差押物件ハ公賣ニ付セス評價ヲ以テ之ヲ賣却スルコトヲ得

第三十二條 差押物件ヲ賣却セントスルトキハ收入官吏ニ於テ其物件ノ價格ヲ豫定シ之ヲ封書トシ入札若クハ競賣ノ場所ニ置クヘシ

第三十三條 賣却ハ差押物件所在ノ市町村内ニ於テ之ヲ爲スヘシ但收入官吏ニ於テ必

要ナリト認ムルトキハ他ノ地ニ於テ之ヲ賣却スルコトヲ得

第三十四條 滯納者及賣却ヲ爲ス地方ノ稅務ニ關スル官吏雇員ハ直接ト間接ト之間ハ其賣却物件ヲ買受クルコトヲ得ス

第三十五條 第十三條第一第二第三ノ物件ハ公告ノ日ヨリ十日以外第四第五第六ノ物件ハ二十日以外ニ於テ賣却ヲ爲スヘシ

第三十六條 差押物件損取シ易キモノ又ハ多額ノ保存費ヲ要スルモノ又ハ其價格ヲ著シク減少スルノ恐アルモノナルトキハ前條ノ日限ニ拘ハラズ之ヲ賣却スルコトヲ得

第三十七條 收獲前ニ差押ヘタル生産物ハ其成熟ノ後之ヲ賣却スヘシ

第三十八條 債主權ヲ差押ヘタル場合ニ於テハ負債者其義務ヲ認メタル後之ヲ賣却スヘシ若シ負債者其義務ヲ認メサルトキハ收入官吏ハ其差押ヲ解キ更ニ他ノ物件ヲ差押フルコトヲ得

負債者其義務ヲ認メサル場合ニ於テ他ニ差押フヘキ物件ナキトキハ收入官吏ハ裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第三十九條 不動産及船舶ノ公賣ハ入札ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

第四十條 賣却ヲ爲スニ當リ買受望人ナキカ又ハ其買受價額カ豫定價格ニ達セサルトキハ收入官吏ハ其豫定價格ノ幾分ヲ減シテ更ニ豫定價格ヲ定メ再公賣ヲ爲スヘシ此場合ニ於テ尙ホ買受望人ナキカ又ハ其買受價額尙ホ豫定價格ニ達セサルトキハ其豫定價格ヲ以テ其物件ヲ政府ニ買上ケ其代金ヲ處分費税金ニ充ツヘシ

第十三條但書ニ依リ差押ヘタル全部ノ物件ヲ政府ニ買上ケタル場合ニ於テ其代金ヲ處分費税金ニ充テ尙ホ殘餘アルトキハ第四十三條ニ依リテ處分スヘシ

第四十一條 賣却ヲ終リタルトキハ收入官吏ハ賣却證書ヲ製シ買受人ト共ニ署名捺印シテ其原本ヲ滯納者ニ交付スヘシ買入書入ノ物件ヲ賣却シタル場合ニ於テハ其債主ニモ其原本ヲ交付スヘシ

買受人賣却證書ニ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其事由ヲ記載スヘシ

債主權ヲ賣却シタル場合ニ於テハ負債者ニ買受人ノ住所氏名ヲ通知スヘシ

第四十二條 賣却シタル物件登記ヲ要スルモノナルトキハ收入官吏ハ落札證書及代金完納ノ證書ヲ買受人ニ交付スヘシ

第四十三條 差押物件ノ賣却代金及差押ヘタル通貨ハ處分費税金ニ充テ尙ホ殘餘アル

トキハ之ヲ滯納者ニ還付スヘシ

賣却シタル物件買入書入ト爲シタルモノナルトキハ其代金ヨリ先ツ處分費税金ヲ扣除シ次ニ其負債金額ニ充ルマテ債主ニ交付シ尙ホ殘餘アレハ之ヲ滯納者ニ還付スヘシ若シ滯納税金ノ納期限ヨリ一箇年前ニ買入書入ト爲シタルモノナルトキハ其代金ヨリ先ツ其負債金額ニ充ルマテ債主ニ交付シ次ニ處分費税金ヲ扣除シ尙ホ殘餘アレハ之ヲ滯納者ニ還付スヘシ

前二項ノ場合ニ於テ滯納者ニ對シ裁判ノ執行アルトキハ其殘餘金ハ該裁判所ニ送付スヘシ

第四十四條 債主ニ交付スヘキ金額ハ賣却證書ノ原本及計算書ヲ滯納者ニ交付シタル後五日ヲ經テ之ヲ交付スヘシ若シ五日以内ニ滯納者ヨリ異議ヲ申立ルトキハ其事由ヲ債主ニ通知シ雙方連署ノ書面又ハ確定裁判ノ官渡書ヲ以テ其金額受取方ヲ申出タルトキ之ヲ交付スヘシ

第四章 送達

第四十五條 滯納處分ニ關シ滯納者又ハ其債主若シハ負債者ニ對シ書類ヲ送達スルニ

ハ使丁ヲシテ之ヲ送達セシムヘシ但送達ヲ受クヘキ者遠隔ノ地ニ在ル場合ニ於テハ書留郵便ヲ以テ送達スルコトヲ得

第四十六條 使丁ハ送達書類ヲ本人ニ渡スヘシ本人不在ナルトキハ同居人ニ渡スヘシ使丁ハ送達書類ヲ受取リタルモノヨリ領收書ヲ取リテ收入官吏ニ差出スヘシ若シ受取人領收書ヲ記スルコト能ハサルトキハ使丁代テ之ヲ記シ其旨ヲ附記シテ捺印セシムヘシ

第四十七條 送達ヲ爲スニ當リ本人不在ニシテ且本人ニ代リテ受取ルヘキ者アラサルトキハ送達書類ヲ其地ノ市町村長ニ渡シ市町村長ハ其書類ヲ受取人ニ渡シ其領收書ヲ取リテ收入官吏ニ差出スヘシ

第四十八條 市町村長ニ於テ相當ノ處置ヲ爲スモ書類ヲ受取人ニ渡スコト能ハサルトキハ公示スヘシ
公示ハ送達スヘキ書類ノ要旨ヲ摘記シテ之ヲ其本人所在地ノ市役所若クハ區役所若クハ町村役場ノ揭示場ニ三日間揭示スルモノトス
前項ノ揭示ヲ爲シタル日ヨリ五日ヲ經過スルトキハ書類ノ送達アリタルモノト看做ス

スヘシ
第四十九條 郵便ヲ以テ書類ヲ送達スルニ當リ受取人ノ住居不分明ニシテ配達スルコト能ハサルトキハ收入官吏ハ其書類ヲ市町村長ニ送致シ市町村長ハ前二條ニ依リ處分スヘシ

第五章 罰則

第五十條 正當ノ理由ナクシテ第二十一條第一項ノ立會ニ應セサル者ハ二回以上十圓以下ノ罰金ニ處ス

第五十一條 滯納處分ニ對シ財産ヲ藏匿脱漏シ又ハ虛偽ノ契約ヲ爲シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

差押物件ノ保管者其保管ニ係ル物件ヲ藏匿脱漏費消若クハ故意ニ毀損シタル者モ亦同シ
情ヲ知テ前二項ノ所爲ヲ幫助シ又ハ虛偽ノ契約ヲ承諾シタル者ハ各本刑ニ一等ヲ減ス

附則

第五十二條 市町村制ヲ施行セサル土地ニ在テハ市町村長ノ職務ハ區戸長之ヲ行フヘ

第五十三條 此法律ハ明治二十三年一月一日ヨリ施行ス但沖繩縣及東京府管轄小笠原
嶋伊豆七嶋ハ之ヲ施行セス

第五十四條 明治十年第七十九號布告及現行法令中此法律ニ抵触スル條項ハ總テ廢止
ス

大藏省訓令

明治二十三年一月八日 第一號

國稅滯納處分法施行細則左ノ通定ム

國稅滯納處分法施行細則

第一條 處分法第二條ノ督促令狀同第十二條ノ差押命令書ハ第一號樣式第二號樣式ニ
依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 處分法第十八條第一第二ニ掲クル衣服、寢具、家具、廚具、食料及薪炭ノ數量ハ
普通法ノ例ニ依ルヘシ但其例ナキモノハ人口ヲ計リ生活上必要ト認ムル數量ヲ殘シ

置クヘシ

第三條 財產差押ノ調書ニハ左ノ諸件ヲ記載スヘシ

- 一 滯納者ノ住所氏名
 - 二 動産ハ其名稱、種類、數量
 - 三 不動産ハ其位置、番號、名稱、種類反別又ハ坪數及土地臺帳ニ記スル地價地租
 - 四 船舶ハ其種類、積量、定繫場及ヒ所在ノ場所
 - 五 登記簿ニ登記アル貸入書入ノ金額利子及其返済期限、登記ノ年月日、債主ノ
住所氏名又ハ貸入書入ノ登記アラサルコト
 - 六 貸與シタル不動産ニ付テハ借主ノ住所、氏名、其契約ノ要項返戻期限アレハ其
期限及貸金
 - 七 差押ノ事由及手續
- 第四條 債主權差押ノ通知書ニハ左ノ諸件ヲ記載シ收入官吏署名捺印スヘシ
- 一 差押ヘタル債主權ノ種類、員額
 - 二 差押ノ事由

- 三 滞納者ニ對シ義務ノ履行ヲ爲スモ無効タルヘキ旨
- 四 此通知書ノ送達ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ其義務ヲ認ムルカ又ハ認メサル旨ヲ申出ツヘキ旨
- 第五條 財産賣却ノ公告文ニハ左ノ諸件ヲ記載スヘシ
 - 一 滞納者ノ住所氏名
 - 二 動産ハ其名稱、種類、數量
 - 三 不動産ハ其位置、番號、名稱、種類、反別又ハ坪數及土地臺帳ニ記スル地價、地租
 - 四 船舶ハ其種類、積量、定繫場及ヒ所在ノ場所
 - 五 競賣若シハ入札ノ場所、日限
 - 六 開札ノ場所日時
 - 七 保証金ヲ徵スルキハ其金額
 - 八 代金納付ノ期限
 - 九 條件付ノ不動産ナレハ其條件
 - 十 其他隨時主任官吏ニ於テ定メタル公賣手續上ノ要件

- 第六條 競賣ヲ以テ賣却ヲ爲ストキハ收入官吏競賣人ヲ命シテ之ヲ取扱ハシメ自ラ之ヲ監督スヘシ
- 入札ヲ以テ賣却ヲ爲ストキハ收入官吏自ラ之ヲ取扱フヘシ
- 第七條 賣却物件ノ買受人代金納付ノ期限内ニ代金ヲ完納セサルトキハ其物件ヲ交付セス更ニ賣却ヲ爲スヘシ此場合ニ於テ保証金アルモノハ之ヲ還付セシ其金額ハ處分費税金ニ補充スヘシ
- 第八條 財産賣却調書ニハ左ノ諸件ヲ記載スヘシ
 - 一 動産ハ其名稱、種類、數量
 - 二 不動産ハ其位置、番號、名稱、種類、反別坪數及土地臺帳ニ記スル地價、地租
 - 三 船舶ハ其種類、積量、定繫場及ヒ所在ノ場所
 - 四 公告及賣却ヲ爲シタル方法
 - 五 競賣ヲ爲シ又ハ入札ヲ開キタル場所、日時
 - 六 三番札マテノ入札代價並其入札人ノ住所姓名
 - 七 再公賣ヲ爲シタルトキハ其事由

八 保証金ヲ徴シタルコト及其金額
 九 落札代價及落札人ノ住所氏名
 十 代金納付ノ日限
 第九條 處分法第四十二條ニ依リ賣却物件ヲ政府ニ買上ルトキハ收入官吏該代金ヲ地方長官ニ請求シ之ヲ支辨シ該物件ハ主管ノ官吏ニ引渡スヘシ
 第十條 滞納處分濟ノ上國庫ノ損失ニ歸シタルトキハ處分濟ノ日ヨリ十日以内ニ收入官吏ヨリ事由ヲ具シ其欠損額ヲ地方長官ニ稟申スヘシ
 第十一條 處分法第十一條ニ依リ滞納處分ノ囑託ヲ受ケタル收入官吏ハ其處分ニ由リテ徴收シタル金額ノ内處分費ヲ扣除シ其殘金及諸書類ヲ囑託收入官吏ニ送付スヘシ若シ滞納者又ハ債主ニ交付スヘキ金額アリテ其者受託收入官吏ノ管轄地内ニ住スルトキハ受託收入官吏ニ於テ其金額交付ノ手續ヲ爲スヘシ
 第十二條 處分法第四十三條ニ依リ殘餘金ヲ滞納者ニ還付シ又ハ負債金額ヲ債主ニ交付スルルハ左ノ諸件ヲ記載シタル計算書ヲ添付スヘシ
 一 物件賣却代金

二 保証金ヲ還付セサルトキハ其金額
 三 處分費各費目ノ金額及税金
 四 債主ニ交付スヘキ金額及ヒ債主ノ氏名
 五 滞納者ニ還付スヘキ金額
 第十三條 處分法第四十五條ニ據リ使丁ヲ以テ書類ヲ送達スルトキハ第三號様式ノ送達書ヲ添付スヘシ
 第十四條 處分法第四十八條ニ據リ市町村長ニ於テ送達書類ノ公示ヲ成シタルトキハ直ニ其公示ノ日時ヲ收入官吏ニ通知スヘシ
 第十五條 督促令狀ヲ受ケタル後ヲ滞納者又ハ第三者ニ於テ滞納處分費及税金ヲ完納スルルキハ滞納處分費ハ第四號様式税金ハ第五號様式ノ納付書ニ督促令狀ヲ添付シ之ヲ金庫ニ拂込ムヘシ
 第十六條 賣却物件ノ買受代金ハ買受人ニ於テ第六號様式ノ納付書ヲ添ヘ之ヲ收入官吏ニ納付スヘシ

第一號様式

用紙寸法適宜

(印章ハ孰モ朱)

督	第何號	(項)何	(目)第何何何分年	第何號	(滯納者住所)氏名
	明治何年度何			何	
促	一金何程	滯納税金			
收入官吏	一金三銀	督促令狀手数料			
割印	右金額此令狀ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ當出張所へ上納スヘシ 若其期限ヲ過ルトキハ直ニ財産差押ノ處分ヲ爲スヘシ				
狀	何府收稅部何出張所收入官吏 明治何年何月何日 氏名印				

第一號様式

用紙寸法適宜

差押命令書

府縣廳 割印	滯納者住所 氏名		差押執行シタル月日時	賣却執行シタル月日時	執行ノ手續	右之通取扱候也 明治何年何月何日	何府收稅部何出張所收入官吏 氏名印
	右何稅何年何月何日限納期ノ分何程滯納ニ付國稅滯納處分法ニ據リ本人所有ノ財産ヲ差押フヘキモノナリ		明治何年何月何日	府縣廳ノ印	何府知事氏名		

納		書		收	
第五號樣式 用紙適宜 縱四寸五分ノモノ一枚 橫三寸三分ノモノ一枚 縱四寸五分ノモノ一枚 橫二寸五分ノモノ一枚 接續	第何號 經常租稅 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名
明治何年度 何々 (項) 何々 (目) 第何期何分年	明治何年何月何日 何地金庫へ納付 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印

領		書		付	
右領收候也 收入官 吏檢印 一金何程 金庫取 主印	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名	第何號 經常雜收入 住所氏名
右領收候也 收入官 吏檢印 一金何程 金庫取 主印	明治何年何月何日 住所氏名印	一金何程 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印	一金何程 收入官 吏檢印

付書

督促令狀第何號ノ分
一金何程

右納付候也

明治何年何月何日

住所氏名印

金庫
割印

第何號經常租稅

明治何年度何々(項)何々(目)第明治何期何分年

督促令狀第何號ノ分

收入官
吏檢印

一金何程

金庫
取
印

右領收候也

領收書

明治何年何月何日

何地金庫印

金庫
割印

第何號經常租稅

明治何年度何々(項)何々(目)第明治何期何分年

督促令狀第何號ノ分

一金何程

明治何年何月何日

何地金庫ノ納付

收入官
吏檢印

第六號様式 用紙寸法適宜

納 證
一金何程

物件買受代金

付	金何程	何々
	金何程	何々
書	右納付候也	何々
	明治何年何月何日	住所氏名印

法律

明治二十三年二月三日 第四號

第一條 北海道及町村制ヲ施行セサル嶋嶼(東京府管轄小笠原島伊豆七島ヲ除ク)ニハ明治二十二年三月法律第九號國稅徵收法中第六條第十條第十四條乃至第十九條ノ外他ノ條項ヲ施行セス此法律ニ據リ國稅ヲ徵收ス

第二條 北海道ニ於テハ水產稅ハ郡區長ヨリ水產物營業人組合ニ對シ其他ノ國稅ハ郡區長ヨリ戸長ニ對シ徵稅令書ヲ發スヘシ

町村制ヲ施行セサル嶋嶼ニ於テハ嶋司ヨリ戸長ニ對シ徵稅令書ヲ發スヘシ

第三條 水產物營業人組合ハ其組合中ノ水產稅ヲ取廻メ之ヲ金庫ニ納付スヘシ

第四條 戸長又ハ水產物營業人組合納稅委員ハ徵稅令書ニ據リ徵稅傳令書ヲ調製シ之ヲ各納稅人ニ發スヘシ

第五條 各納稅人ハ稅金ヲ戸長又ハ水產物營業人組合納稅委員ニ拂込ミ其領收證ヲ受クヘシ

第六條 戸長又ハ水產物營業人組合納稅委員ハ其領收シタル稅金ヲ金庫ニ拂込ミ其別符附領收證ヲ得之ヲ收入官吏ニ差出シ其別符ノ切離及領收證ノ檢印ヲ受クヘシ

第七條 戸長又ハ水產物營業人組合納稅委員ハ納期限ヲ過キ稅金ヲ完納セサルモノアルトキハ其滯納ノ稅目金額及滯納人ノ住所氏名ヲ記載シ之ヲ收入官吏ニ報告スヘシ

第八條 戸長ハ過誤怠慢ニ依リ其徵收シタル稅金ヲ亡失シタルトキハ之ヲ辨償スルノ責ニ任スヘシ

水產物營業人組合ハ過誤怠慢ニ依リ其取廻メタル稅金ヲ亡失シタルトキハ之ヲ辨償スルノ責ニ任スヘシ

第九條 戸長又ハ水產物營業人組合ハ避クヘカラスサル變災ニ罹リ稅金ヲ亡失シタルト

キハ北海道廳長官若クハ縣知事ヲ經其責任ノ免除ヲ大藏大臣ニ訴願スルコトヲ得
第十條 此法律ハ明治廿三年四月一日ヨリ施行ス

大藏省訓令

明治二十三年三月一日 第二十號 北海道廳町村制ヲ施行セサル島嶼アル各縣沖繩

北海道及ヒ町村制ヲ施行セサル島嶼ノ國稅徵收ノ手續ハ左ノ各項ノ外明治二十三年大藏省令第三號國稅徵收法施行細則ニ準據取扱フヘシ

- 一 收入官吏現金ヲ領收シ之ヲ金庫ニ拂込クルトキハ其別符付領收證ヲ嶋司又ハ郡區長ニ送付シ別符ノ切離及領收證ノ檢印ヲ受クヘシ
- 一 嶋司又ハ郡區長ハ收入官吏ノ送付シタル金庫ノ領收證ヲ檢シ收入檢定簿ヲ備ヘテ之ニ記入シ領收證ニ檢印シ別符ヲ切離シ領收證ハ之ヲ返付スヘシ
- 一 嶋司又ハ郡區長ニ於テ前項ノ領收證ヲ檢シタルトキハ毎月檢定報告書ヲ製シ翌月七日以内ニ之ヲ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ
- 一 北海道廳長官府縣知事ハ前項ノ報告書ヲ取纏メ其月十五日以内ニ之ヲ大藏省ニ送付スヘシ

- 一 收入官吏ハ明治二十二年大藏省令第十一號書式第四號ニ依リ收入報告書ヲ調製シ收入金月計對照表ヲ添ヘ翌月七日迄ニ嶋司郡區長ヲ經テ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ
- 一 收入官吏ハ明治二十三年大藏省令第三號書式第七號ニ據リ收入額収入未済額及款損額報告書ヲ調製シ各納期後五十日以内ニ嶋司又ハ郡區長ヲ經テ北海道廳長官府縣知事ニ送付スヘシ

當廳訓令

明治二十二年十月二十九日 第四十六號 各部札幌農學校空知樺戸釧路監獄署

當廳物品出納順序左ノ通定ム

北海道廳物品出納順序

- 第一條 北海道廳所有ノ物品出納ノ順序ハ左ノ條項ニ據ルヘシ
- 第二條 此順序ニ於テ部局ト稱スルハ空知樺戸釧路三監獄署及ヒ札幌農學校ヲ云ヒ支部局ト稱スルハ長官兩館出張所七重種畜場及ヒ林務課員派出所ヲ云フ
- 第三條 北海道廳本廳及ヒ部局ニ物品會計官吏ヲ置キ支部局ニ物品出納主任ヲ置キ北

海道廳本廳各部及支部局所屬ノ小支部局ニ物品監守者ヲ置ク

第四條 物品出納ニ關スル命令ハ北海道廳本廳ハ第三部長ニ部局長ハ該部局長ニ支部局長ハ該支部局首席ノ官吏ニ委任ス

第五條 物品會計官吏ハ代理官ヲ置クノ必要アルキハ北海道廳長官ニ具狀スヘシ

第六條 物品出納命令官若クハ其委任ヲ受ケタル官吏ノ命令アルニアラサレハ物品出納スルヲ得ス

第七條 物品購入生産賣却毀損亡失補繕貸借其他物品一切ノ受拂ニ關スル事務ハ物品會計官吏若クハ其事務ヲ分擔スル物品出納主任之ヲ處理ス

第八條 木屬物品會計官吏ハ物品出納主任物品監守者及臨時賣買貸借出納ヲ取扱フ官吏ノ職務ヲ指揮監督シ其物品出納精算ニ關スル事務ヲ收束スヘシ物品出納主任ハ其精算ヲ本屬物品會計官吏ニ證明スヘキモノトス

第九條 物品會計官吏若クハ物品出納主任ヲ置カサル北海道廳本廳各部又ハ部局所屬ノ支部局ハ物品ノ多寡ニ隨ヒ部長若クハ支部局ノ長ニ於テ一名乃至五名ノ物品監守者ヲ撰定シ當該部長又ハ支部局ノ長ヨリ其官氏名ヲ北海道廳長官ヘ開申スヘシ其監

守者變更スルモ亦同シ

第十條 北海道廳本廳各部若クハ各部局ノ各課共用ノ物品ハ當該監守者ノ監守トシ職員專用ノ物品ハ各自ノ監守トス

監守中ノ物品ハ自他交換使用シ或ハ擅ニ貸借スルヲ得ス

第十一條 物品出納主任又ハ監守者ニ於テ合規ノ順序保管ヲ怠ルトキハ直接之ヲ怠ルモノヲ其責ニ任シ仍テ損害ヲ生スルモノアルトキハ北海道廳長官ノ判決ニ據テ賠償セシム

第十二條 物品ヲ毀損亡失シタルモノアルトキハ物品出納主任若クハ監守者ハ本屬物品會計官吏ニ其顛末ヲ報告スヘシ

物品會計官吏ハ其事由ヲ審明シ第三部長合議ノ上北海道廳長官ノ判決ヲ受ケ修繕又ハ辨償セシメ若クハ受拂簿ノ仕拂ニ立テシムヘシ

第十三條 物品ヲ類別シテトス

- 一 特用品
- 二 常用品

特用品トハ特ニ臨時所用ノ物品ヲ云ヒ常用品トハ平常所用ノ物品ヲ云フ
毎種ノ區別ハ北海道廳長官之ヲ定ム

第十四條 特用品ニシテ買置物品アラサルモノハ其時々購入シ常用品ハ一ケ年一回又
ハ數回購入スヘキモノトス

第十五條 特用品ノ購入又ハ買置品ノ交付若シハ貸借ハ部長ノ請求書ヨリ第三部長
合議ノ上北海道廳長官ノ裁定ヲ受クヘシ

物品會計官吏ニ於テ必要ト認メサルモノ及數量過度ナリト認ムルモノハ其請求ニ應
セス更ニ北海道廳長官ノ判決ヲ請フコトアルヘシ

第十六條 常用品ノ購入ハ物品會計官吏預定ノ員數ニ據リ第三部長合議ノ上北海道廳
長官ノ裁定ヲ受クヘシ

第十七條 物品ノ交付及ヒ補繕ハ左ノ証憑ニ據ルヘキモノトス

特用品ノ交付ハ所用ノ事由ヲ記載シ當該部長ノ檢印セル所用者ノ領收証書

常用品ノ交付ハ所用ノ事由ヲ記載シ當該課長又ハ首席官吏ノ檢印セル所用者ノ領收
証書

補繕品ハ當該課長ノ檢印セル保管者又ハ所用者ノ事由書及領收証書

第十八條 部局若シハ支部局ニ於テ物品購入交付及ヒ補繕スル手續ハ單テ第十五條第
十六條及ヒ第十七條ノ例ニ準據スヘシ

第十九條 生産物品ハ物品出納主任若シハ監守者ニ於テ品名數量事由ヲ詳記シタル調
書ヲ製シ出納命令ノ委任ヲ受ケタル官吏ヲ經本屬物品會計官吏又ハ物品出納主任ヘ
報告スヘシ

該物品ハ官有ヲ離ル、マテ又ハ支消スル迄ハ物品出納主任又ハ監守者ノ監守ニ付ス
ヘキモノトス

第二十條 物品會計官吏ハ前條報告ニ因リ記帳回議書ヲ製シ第三部長合議ノ上北海道
廳長官ノ判決ヲ受ケ關係ノ帳簿ニ登記スヘシ其仕拂ノ手續モ亦全シ

部局又ハ支部局ニ於テハ該報告書ニ依リ調書ヲ製シ出納命令ノ委任ヲ受ケタル官吏
ノ決判ヲ得テ登記スヘキモノトス

第二十一條 物品購入及ヒ仕拂ノ委托ヲ受ケタル官衙ハ第三十三條ノ例ニ準シ委托ノ
官衙ニ証明スヘシ

但特ニ購入若クハ交付ノミ委託ヲ受ケタルモノハ此限リニアラス

第二十二條 不用ニ属シタル物品ハ直ニ物品會計官吏若クハ物品出納主任ニ返納書ヲ添ヘテ返付スヘシ相當ノ事由ナク監守者又ハ職員漫ニ監守スルヲ得ス

第二十三條 前條ノ返戻物品ハ所用ニ堪ユヘキモノト否ラサルトテ區分シ所用ニ堪ヘサルモノハ毎三ヶ月ニ取廻メ公賣ニ付シ使用ノ見込アルモノ若クハ所用ニ堪ユヘキモノハ補給ヲ加ヘ戻品ニ繰入ルヘシ

第二十四條 北海道廳本廳物品會計官吏ニ於テ物品受入仕拂ヲ爲シタルトキハ其証憑ヲ添付シ記帳回議書ヲ調製シ第三部長合議ノ上北海道廳長官ノ決判ヲ受ケ關係ノ帳簿ニ記入スヘシ

部局若クハ支部局ニ於テ調製スル回議書ハ出納命令ノ委任ヲ受ケタル官吏ノ決判ヲ得テ記帳スヘキモノトス

第二十五條 公賣スヘキ物品ハ北海道廳本廳物品會計官吏ニ於テ品目數量調書ヲ製シ第三部長合議ノ上北海道廳長官ノ裁定ヲ受クヘシ

部局若クハ支部局ニ於テ調製スル調書ハ出納命令ノ委任ヲ受ケタル官吏ノ決判ヲ得

テ處分スヘキモノトス

第二十六條 購入物品代價ハ現品納済ノ上之ヲ仕拂ヒ賣却物品ハ代價領收ノ上下渡スヘキモノトス

第二十七條 物品ヲ注文スルトキハ物品會計官吏若クハ其事務ヲ分擔シタル物品出納主任ハ其品目數量概算代價ヲ審査シ第十五條若クハ第十六條ノ手續ヲ了リタル後契約ノ事實ヲ記帳シ物品領收ノ上該契約ヲ取消スヘシ

第二十八條 官吏派出先ニ於テ購入仕拂ヲナスヘキ物品ハ其品目數量概算代價所用事由ヲ記載シタル預定通牒ヲ差出サシメ物品會計官吏又ハ其事務ヲ分擔シタル物品出納主任ハ前條ノ手續ヲ爲スヘシ

購入預定期ノ事實審査ノ上第十五條又ハ第十六條ノ手續ヲナスヘキモノトス

第二十九條 派出先ニ於テ物品購入仕拂ヲ執行シタル官吏ハ其品目數量代價ヲ記載シタル受拂表ヲ製シ証憑ヲ添ヘ本屬物品會計官吏又ハ其事務ヲ分擔シタル物品出納主任ニ証明スヘシ物品會計官吏若クハ物品出納主任ハ之ヲ審査シ契約ノ事實ヲ取消及

第二十四條ノ手續ヲナスヘシ

第三十條 物品會計官吏又ハ其事務ヲ分擔シタル物品出納主任ハ第二十八條第二十九條ノ物品數量代價ヲ照合シ若シ預定ニ超過スルモノアラハ更ニ第二十八條次項ノ手續ヲ履行セムヘシ

第三十一條 支部局物品出納主任ハ物品受入仕拂トモ毎三ヶ月ニ上計シ物品受拂表ヲ調製シ其証憑ヲ添ヘ甲期ノ分ハ乙期ノ初月十日以内ニ出納命令ノ委任ヲ受ケケル官吏ヲ經テ之ヲ北海道廳本廳物品會計官吏ニ証明スヘシ

北海道廳本廳物品會計官吏ハ物品受拂表及証憑ヲ審明シ第三部長ヲ經北海道廳長官ニ開申スヘシ

第三十二條 北海道廳本廳物品會計官吏ハ該廳ニ於ル毎三ヶ月間ノ物品受拂表ヲ調製シ甲期ノ分ハ乙期ノ初月十日迄ニ第三部長ヲ經テ北海道廳長官ニ差出スヘシ

第三部長ハ該受拂表ヲ上計シ物品出納報告書ヲ調製シ年度後五ヶ月以内ニ之ヲ北海道廳長官ニ差出スヘシ

第三十三條 部局物品會計官吏ハ該部局毎三ヶ月間ノ物品受拂表ヲ調製シ甲期ノ分ハ乙期ノ初月十日迄ニ該部局長ニ差出スヘシ

部局長ハ該受拂表ヲ上計シ物品出納報告書ヲ調製シ第三十二條次項ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十四條 北海道廳本廳物品會計官吏ハ該廳物品受拂高ト第三十一條ニ掲ケタル受拂表ノ高トヲ併算シ當該年度物品出納計算書ヲ調製シ証憑書類ヲ添ヘ年度後三ヶ月以内ニ第三部長ヲ經テ北海道廳長官ニ差出スヘシ

第三十五條 部局ノ物品會計官吏ハ當該年度物品出納計算書ヲ調製シ証憑書類ヲ添ヘ年度後三ヶ月以内ニ該部局長ヲ經テ北海道廳長官ニ差出スヘシ

第三十六條 北海道廳長官ハ第三十二條及第三十三條ノ報告書ニ據リ別紙書式ノ物品出納報告書ヲ調製シ物品會計規則第十四條ノ手續ヲナスヘキモノトス

第三十七條 北海道廳長官ハ第三十四條及第三十五條ノ物品出納計算書及証憑ヲ下検査官ニ検査セシメタル後物品會計規則第十五條及第十七條ノ手續ヲナスヘキモノトス

第三十八條 北海道廳長官ハ毎年一回又ハ數回下検査官吏ヲ管内各官衙ヘ派出スヘシ其派出検査ノ方法ハ別ニ之ヲ定ム

第三十九條 遠隔ノ地ニアル支部局若シハ生産ニ係ル物品ニシテ本順序ニ據リ難キモノアルトキハ特別ノ順序ヲ設クルヲ得

第四十條 本規程ニ属スル記簿及細則ハ北海道廳長官之ヲ定ム

北海道廳訓令

明治二十三年三月二十九日 第十八號 各部札幌農學校郡區役所警察署監獄署

當廳物品出納順序左之通り改正ス明治二十三年四月一日ヨリ施行ス其様式ハ別ニ配付ス

但物品收支ノ命令ハ本廳第三部長部局ハ部局長又ハ首席官吏ニ委任ス

北海道廳物品出納順序

總則

第一條 此順序ニ於テ物品ト稱スルハ物品會計規則第一條ノ定ムル物品ニシテ北海道廳ノ所有ニ属スル一切ノ動産ヲ云フ

第二條 此順序ニ於テ部局ト稱スルハ長官函館出張所、林務課派出所、警察署、監獄署、札幌農學校、郡區役所ヲ云ヒ支部局ト稱スルハ禮文利尻紗那網走所在ノ各官衙及警

察分署戸長役場測候所等ヲ云フ

第三條 北海道廳本廳及各部局ニ物品會計官吏一員物品取扱主任者若干員ヲ置き各支部局ニ物品監守者一員ヲ置ク

第四條 物品收支ノ命令ハ其出納スヘキ文書ニ北海道廳本廳ハ第三部長各部局ハ部局長ヲ經由シテ北海道廳長官又ハ命令ノ委任ヲ受ケタル官吏ノ檢印ヲ以テス

第五條 物品會計官吏ハ法律規則又ハ北海道廳長官ノ命令ニ依リ購入生産物品ノ收支賣却亡失毀損品ノ仕拂其他物品出納ニ關スル一切ノ事務ヲ調理シ其責ニ任スヘシ

第六條 物品取扱主任ハ本廳各部又ハ部局中使用スル物品ノ取扱ヲ爲シ物品監守者ハ所在官衙ノ物品ヲ監守擔任スルモノトシ其物品ニ就テハ一切ノ責任ヲ有スヘシ

第七條 物品會計官吏ハ代理官ヲ置ク必要アル場合ニ於テハ北海道廳長官ニ具狀稟請スヘシ

第八條 物品取扱主任及物品監守者ハ本廳各部長各部局長ニ於テ之ヲ命ジ其官姓名ヲ物品會計官吏ニ報告スヘシ

物品請求及返納

第九條 物品ノ請求返納書及領收証書ハ別紙様式ニ依ルヘシ

第十條 本廳各部及部局又ハ課中供用ニ属スル物品ノ請求書ハ其必要ニ依リ物品取扱主任之ヲ作リ職員專用物品ノ請求書ハ各自之ヲ作リ物品會計官吏ヘ請求スヘシ補繕ヲ要スルモノ亦同シ

第十一條 物品會計官吏ハ前條ノ請求書ヲ接受シタルトキハ之ヲ審査シ相當ノ請求書ト思惟スルトキハ仕拂命令ヲ受クヘキ手續キヲ爲シ請求本人ノ領收証ヲ徴シ物品ヲ交付スヘシ

第十二條 物品ノ請求書ハ品目數量及使用ノ事由ヲ詳記スヘシ

第十三條 物品會計官吏ニ於テ第十條ノ請求物品ニシテ必要ト認メサルモノ又ハ數量過度ナリト認ムルトキハ其請求ニ應セサルモノトス

第十四條 供用物品又ハ各自專用物品ニシテ不用ニ属シタルトキハ直ニ物品會計官吏ヘ返納スヘシ

第十五條 供用物品ノ返納書ハ物品取扱主任職員專用ノ物品返納書ハ各自之ヲ作リ返納物品ト俱ニ物品會計官吏ヘ送付スヘシ

第十六條 物品會計官吏ニ於テ前條ノ物品ヲ接受シタルトキハ受入ノ手續ヲナシ該物品ニ對シテ領收証書ヲ交付スヘシ

第十七條 物品返納書ハ品目數量及返納ノ事由由邊ニ領收シタルトキノ年月日等ヲ詳記スヘシ

第十八條 供用物品ノ請求及領收書ハ當該部局長又ハ課長ノ檢印職員專用物品ノ請求及領收書ハ課長及物品取扱主任ノ檢印ヲ要ス

第十九條 官吏派出先ニ於テ執務上ノ必要止ムヲ得サル場合ニ依リ物品ヲ購入シタルトキハ其理由ヲ詳悉シ購入ニ關スル証憑書類ヲ添付シ當該部局長ヲ經テ物品會計官吏ヘ報告スヘシ

物品賣買貸借

第二十條 常用物品ハ豫メ品種ヲ一定シテ一年一回又ハ數回ニ購入シ臨時入用ノ物品ニシテ貯藏品ニ非ラサルモノハ其時々購入スヘシ

第二十一條 物品ノ買買貸借補繕等ノ必要アルトキハ主任官吏ニ於テ其品目數量及所要ノ理由ヲ取調本廳ハ第三部長各部局ハ部局長ヲ經由シ命令官ノ決判ヲ經テ競争又

ハ隨意契約ノ方法ニ依リ之ヲ執行スヘシ

生産物品

第二十二條 生産物品ハ當該主任ニ於テ品名數量事由ヲ詳記シタル別紙様式ノ調書ヲ作リ物品會計官吏ヘ報告スヘシ

第二十三條 生産物品ノ報告書ハ當該部局長又ハ課長及物品取扱主任ノ檢印ヲ要ス
物品ノ保管及監督

第二十四條 物品會計官吏ニ於テ直接保管スル物品ハ倉庫又ハ相當ノ場所ニ藏置シテ之ヲ保管スヘシ

第二十五條 物品會計官吏ハ毎月末倉庫ニ貯藏スル物品ノ目錄ヲ別紙様式ニ依リ調製シ本廳ハ第三部長各部局ハ部局長ヲ經由シテ命令官ノ檢閱ニ供スヘシ

第二十六條 供用物品ハ物品取扱主任職員専用ノ物品ハ各自ノ保管トシ支部局所在ノ物品ハ物品監守者ノ保管トス

第二十七條 供用又ハ各自ノ使用ニ充ラレタル物品ハ自他交換使用シ或ハ擅ニ貸借又ハ物品ヲ以テ他ノ物品ニ交換スルヲ許サス

第二十八條 物品取扱主任ハ擔當部局内ノ物品ハ毎月末第三十二條ノ使用物品臺帳ニ

照合スヘシ此場合ニ於テ亡失毀損等ヲ發見シタルトキハ品目數量及亡失毀損ノ事由ヲ詳記シタル調書ヲ作リ當該部局長ヲ經由シテ物品會計官吏ヘ報告スヘシ

第二十九條 凡ソ物品ヲ亡失毀損シタルモノハ品目數量及其事由ヲ詳記シタル調書ヲ作リ當該部局長ノ証明ヲ經テ其顛末ヲ物品會計官吏ヘ報告スヘシ
但職員各自ノ報告書ハ物品取扱主任ヲ經由スヘシ

第三十條 物品會計官吏ニ於テ第二十八條第二十九條ノ報告ヲ得タルトキハ其事由ヲ審明シ其故意怠惰ニ出ルモノト認ムルトキハ本廳ハ第三部長部局ハ部局長ヲ經由シテ命令官ヘ具狀シ其處分ヲ求ムヘシ

帳簿

第三十一條 物品會計官吏ハ別紙様式ノ物品出納簿ヲ置キ物品收支ノ命令ニ依リ物品收支ニ關スルモノハ一切之ヲ記載スヘシ

但物品出納上必要アルモノハ物品會計官吏ニ於テ適宜補助簿ヲ設クルコトヲ得
第三十二條 物品取扱主任ハ別紙様式ノ使用物品臺帳ヲ設テ其取扱フ所ノ物品ヲ記載

シ第三十八條報告書ヲ調製ノ用ニ供スヘシ

第三十三條 物品監守者ハ別紙様式ノ物品監守簿ヲ置キ支部局主席者ノ檢印アル書類

ニ依リ受拂ヲ記載スヘシ

監守物品ハ該支部局ノ所有ニ歸シタルモノヲ受トシ該支部局ノ所有ヲ離ルルモノヲ
拂トス

報告及計算書

第三十四條 本廳第三部長及各部局長ハ其官有ニ歸シタル物品及ヒ其官有ヲ離レタル
物品ノ數量價格表ヲ別紙様式ニ依リ調製シ翌年度五月三十一日限り北海道廳長官へ
具申スヘシ

第三十五條 本廳第三部長ハ前條ノ物品ヲ統計編纂シ物品會計規則第十四條ノ報告書
ヲ作り北海道廳長官ノ判決ヲ經テ翌年度六月三十日限り大藏大臣へ報告ノ手續ヲ爲
スヘシ

第三十六條 物品會計官吏ハ會計検査院ニ於テ既定ノ物品出納証明程式ニ依リ物品會
計規則第十五條ノ計算書ヲ調製シ証憑書類ヲ添付シ會計検査院ノ判決ヲ受ケル爲メ

翌年度五月三十一日限り當該部局長ヲ經テ北海道廳長官へ具申スヘシ

第三十七條 北海道廳長官ハ前條計算書下檢査ヲ執行シ調査書類ヲ添付シ大藏大臣ヲ
經由シテ會計検査院へ送付スルモノトス

第三十八條 物品取扱主任ハ第二十八條使用物品彙帳ノ結果ニ依リ毎三ヶ月間取扱ニ
關スル物品ノ増減表ヲ別紙様式ニ依リ調製シ當該部局長ヲ經テ翌月五日迄ニ物品會
計官吏へ報告スヘシ

第三十九條 物品監守者ハ第三十三條監守物品受拂簿ノ結果ニ依リ毎三ヶ月間受拂ヲ
ナシタル物品増減表ヲ調製シ當該部局長ヲ經由シテ翌月十日迄ニ物品會計官吏へ報
告スヘシ

雜則

第四十條 本廳ハ第三部長部局長ハ部局長又ハ首席官吏ハ所屬官吏ヲ派シテ毎年一回又
ハ物品會計官吏交替ノ際支部局所在ノ物品ヲ檢査シ其取調ヘタル實況ヲ北海道廳長
官へ具申スヘシ

第四十一條 物品會計官吏ニ於テ物品ヲ各地ニ送還スルトキハ様式甲號ノ送還命令ヲ

受ケ乙丙接続ノ用紙ヲ該品領收スヘキモノヘ送付シ丙號ニ領收ノ証印ヲ徴スヘシ

當廳訓令 明治二十二年十二月二十四日 第五十六號 各部

當廳物品出納順序細則別紙ノ通定

但書式及帳簿式ハ別ニ頒布ス

物品出納順序細則

第一條 順序第十三條ニ掲ケル特用品及常用品ト稱スルモノ左ノ如シ

- 一 特用品
 - 技術工藝ニ屬スル参照品又ハ動物ノ類
 - 常用品
 - 前項ニ屬セサル備品消耗品
- 第二條 職員普通専用ノ物品ハ左ノ種類トス
 - 一 卓子 一 脚
 - 一 椅子 一 脚

一 書物函又ハ文庫 一個

一 算盤 一面

部長及長官函館出張所理事官ハ前項ノ外左ノ物品ヲ使用スルヲ得

一 卓子 一脚

一 全掛 一枚

一 椅子 五脚以内

一 喚鐘 一個

第三條 前條ニ定メタル物品ノ外事務ノ必用ニ依リ増加又ハ特ニ使用セントスル物品ハ該部長ニ於テ物品ノ種類員數其事由ヲ詳記シ第三部長合議ノ上命令官ノ裁可ヲ受クヘシ長官函館出張所ハ該所理事官ニ於テ物品ノ種類員數其事由ヲ詳記シ長官ヘ開申スヘシ

第四條 物品ノ交付補給ノ請求書領收証書ハ書式第一號ニ據リ品目數量及使用ノ事由ヲ詳記スヘシ其支出ノ命令ハ請求書欄内ニ命令官ノ檢印ヲ受ケルモノトス

本條ノ請求書ハ特用品ハ部長常用品ハ課長若クハ首席者ノ檢印ヲ要ス

第五條 日用ノ薪炭食糧等ノ類ハ該主管部課長ニ於テ三ヶ月以内所用ノ數量ヲ請求ス

ルヲ得甲乙會計年度ニ跨ル時ハ此限ニアラス

第六條 物品ハ事務ノ必要ニ依リ概算ヲ以テ請求スルヲ得
概算ノ交付ヲ受ケタル物品ハ翌月五日限り書式第三號ニ依リ精算スヘシ

第七條 順序第廿八條ニ依リ派出先ニ於テ物品ノ購入ヲ要スル通牒ハ書式第一號請求
書欄内ニ其概算價格ヲ記入シ主管部課ヲ經テ請求セシムヘシ

第八條 物品ヲ新規收入(購入ノ類)スルノ命令ハ書式第三號ニ依リ品目數量價格並其受
入ノ事由ヲ記入スヘシ

第九條 生産物ヲ使用セントスルトキハ其品目數量及其事由ヲ詳記シ前條ニ準シ受入
ノ手續ヲ爲シ更ニ第四條ニ據リ交付スヘシ

第十條 物品會計官更又ハ物品出納主任若クハ監守者ニ於テ順序第廿二條ニ據リ返戻
品ヲ領收シタルキハ領收證書ヲ交付スヘシ
物品ノ返納書及領收證書ハ書式第四號ニ據リ品目數量其事由ヲ詳記スルモノトス
返納物品收入ノ命令ハ返納書欄内ニ命令官ノ捺印ヲ受ケルモノトス
但毀損物品ヲ返納セントスルキハ主管部課長ノ捺印アル毀損証明書ヲ添付スヘシ

第十一條 不用ニ屬シタル動植物ニシテ順序第廿三條ニ據ル能ハサル場合ニ於テハ物
品會計官更ニ命令官ノ裁可ヲ得テ處分スヘシ

第十二條 本廳各部監守者ハ現使用物品ノ種類數量ヲ調査シ書式第五號ノ現計報告ヲ
三ヶ月毎ニ調製シ翌月五日迄ニ物品會計官更ニ報告スヘシ

第十三條 小支部局ハ三ヶ月毎ニ監守者ニ於テ現品ヲ點檢シ現計報告書ヲ調製シ翌月
五日迄ニ該所ヲ發シ主管部課ヲ經テ物品會計官更ニ報告スヘシ
但書式ハ前條ニ據ル

第十四條 第十二條第十三條ノ場合ニ於テ亡失毀損ヲ發見シタルキハ其事實ヲ審査シ
テ事由書ヲ調製シ部長ノ捺印ヲ得テ物品會計官更ニ報告スヘシ

第十五條 物品會計官更ハ第十三條第十四條ノ報告ヲ得タルキハ帳簿ニ照査シ命令官
ノ捺印ヲ受ケヘシ

第十六條 物品ノ出納保管ヲ明確ニスル爲メ左ノ帳簿ヲ設ケ收支ノ命令書ニ依リ整理
スヘシ

一 物品出納簿

帳簿樣式第一號

諸物品ノ出納ヲ記入ス
 一 倉庫物品元帳 全 第二號
 一 在庫品ノ現在高ヲ記入ス
 一 使用物品元帳 全 第三號
 一 使用物品ノ現在高ヲ記入ス
 前項帳簿ノ外物品受拂ニ必要ナル補助簿ハ物品會計官吏ニ於テ適宜之レヲ設ケルヲ得
 第十七條 順序第三十一條ニ據リ調製スヘキ物品受拂表ハ順序第三十六條ノ物品出納報告書々式ニ據ル
 但順序第三十一條ノ物品受拂表ニ添付スル証憑書類ハ物品收支ノ命令書及領收証書ヲ其品目毎ニ區分編纂スヘシ
 第十八條 物品會計官吏ハ物品收支命令書及領收証書ヲ各種類ニ區分編纂シ一週年度ノ收支ヲ完結シタルキハ順序第三十四條ノ手續ヲ爲スヘシ
 附則

第十九條 第一條ニ定メタル物品ノ外明治廿二年十月一日迄使用シ來ルモノハ其儘使用スルヲ得其現在ノ物品ハ總テ種類員數ヲ詳記シ物品會計官吏ヘ報告スヘシ
 但其使用物品廢毀等ノ場合ニ於テ更ニ請求セントスルキハ第三條及第四條ノ手續ヲ爲スヘシ
 一 品一紙ニ限ルモノトス △印ハ何レモ朱
 請 第 號 明治 年 月 日 調收濟
 墨ハ不動
 文字朱ハ
 動文字ハ
 各部課ニ
 於テ保存
 一名品
 但
 明治 年 月 日
 ○取扱者ノ印
 △各部課監守者ノ印
 量數

第 式 書

請 第 號

一 名 品

量 數

右正ニ領收候也

明治 年 月 日

△何部何課
請取人 官姓名印

○取扱者ノ印

命 拂 仕

命令官 ○ 第三部長 ○

物品會計官吏 ○ 取扱主任 ○

△又ハ出納主任

○部長又ハ課長檢印

請 第 號

請求書 ○

二 第 式 書

號 一

概算物品精算書

(部課長檢印)

概 算	受 取	使 用	高 殘	高
品 名	數 量	數 量	數 量	數 量

右ハ何々ニ付何月何日概算ヲ以テ受取候分精算書面之通ニ有之候也

一 名 品

△(此代價 派出先ニ在テ代價請求ノキ記入ス)

右請求候也

明治 年 月 日

△何部何課
請求人 官姓名印

△何部何課

請求人 官姓名印

△物品會計官吏宛又ハ出納主任

號三第式書

明治年月日				物品會計官吏宛	
明治年月日				調	
命令官				第三部長	
物品收入命令				△支部局ハ除ク	
				物品會計官吏	
				△ハ出納主任	
明治年月日	品名	數量	單價(モノハレ)	金額	員

部課
官氏名印

命令收入		返納	
命令官	第三部長	物品會計官吏	物品會計官吏
返納第	號	收庫	明治年月日
一名品	但	返納證	量數
明治年月日	但	返納證	量數

三三

大藏省訓令

明治二十二年十一月二十八日 第六十八號 北海道廳府縣(沖繩縣ヲ除ク)

印紙類出納證明程式左之通會計検査院ニ於テ規定相成候條右ニ照準會計ヲ証明スヘシ
印紙類出納證明程式

第一條 物品會計規則第十五條ニ據リ印紙類會計官吏ノ証明スヘキ印紙類出納計算書ハ大藏省主稅局於テハ第一號北海道廳府縣於テハ第二號府縣收稅部出張所鳴廳郡區役所於テハ第三號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 印紙類出納計算書ニハ印紙類ノ種類ニ依リ類別シ印紙面價格ノ異ル毎ニ之ヲ細記スヘシ

第三條 印紙類出納計算書ニ添付スヘキ証憑書類ハ左ノ各項ニ據ルヘシ若其原本ヲ提出シ難キ場合ニ於テハ當該官吏ノ保証アル謄本ヲ以テスヘシ

一。物品會計規則第六條ノ規定ニ據リタル命令書

二。大藏省主稅局ヨリ北海道廳府縣ニ配付及北海道廳府縣ヨリ收稅部出張所鳴廳郡區役所ヘ分配ノ印紙類ニ對シテハ印紙類出納命令官ノ領收証書

三。亡失毀損ノ印紙類ニ對シテ其種類員數及亡失毀損ニ係ル事實ヲ詳記シ大藏大

臣又ハ府縣知事ノ認定アル書類

第四條 証憑書類ノ編纂其他ノ事項ハ一般ノ物品出納證明程式第五第六第七第八條ニ據ルヘシ

(書式ハ略ス)

北海道廳訓令

明治二十三年三月二十九日 第十五號 郡區役所

明治二十二年十一月二十八日 大藏省訓令第六十八號印紙類出納證明程式第四條ニ據リ物品出納證明程式第六條二項下検査ニ係ル現品ノ照合ハ郡區役所ニ於ケルモノハ郡區長之ヲ執行シ保証書ヲ製シ計算書ト共ニ差出スヘシ

當廳訓令

明治二十三年三月二十九日 第十四號 各部札幌農學校郡區役所警察總監廳署

會計法第二十四條但書ニヨルノ物品賣買貸借隨意契約手續左ノ通相定メ來ル四月一日ヨリ施行ス

北海道廳物品賣買貸借隨意契約手續

物品購入

- 第一項 會計法第二十四條但書ニヨル隨意ノ契約ハ會計規則第八十條及第八十一條ニヨリ標本雛形設計圖面若クハ製造方法ヲ定メ之レヲ供給者二名以上ニ示シ代價積書ヲ徴シ其最低下ナルモノト別紙第一號書式ノ切符ヲ以テ契約ヲ結フヘシ
- 第二項 隨意ノ契約ニ於テハ必要アル場合ヲ除クノ外保證金徴收セサルヘシ
- 第三項 第一項積書ノ價格相當ト認ムルトキハ別紙第一號書式接續切符ニ品目數量價格及購入ヲ要スルノ事由ヲ詳記シ命令官ノ決判ヲ受ケタル後乙號及丙號切符ハ物品供給請負人ニ交付スヘシ
- 第四項 物品供給請負人へ前項切符ノ交付ヲ爲シタルトキハ契約ノ証トシテ甲號切符ニ承諾ノ印ヲ徴スヘシ
- 第五項 保證金ヲ徴收セシ契約ノ場合ニ於テ其供給請負人契約ヲ結ハサルトキハ違約ノ償トシテ保證金ハ官ノ所得トス
- 第六項 保證金ヲ要スル契約書ハ競争入札ノ契約ニ準據取扱フヘシ
- 第七項 臨時至急ヲ要スル物品ニシテ供給者二名以上ノ價格積書ヲ徴收スル暇ナキト

キ若クハ二名以上ノ積書ヲ要セサルト認ムルモノハ特ニ信認アルモノト契約ヲ結フコトヲ得

第八項 物品ノ修繕及借入ヲ要スル物品ハ以上各項ノ手續ニ據ルヘシ

第九項 遠國各地ニ供給ヲ需ムル物品ハ其製造元若クハ特ニ信認アルモノト契約ヲ結フコトヲ得

但書籍新聞紙ノ類ニシテ普通ノ定價ヲ以テ市場ノ販賣ニ供シアルモノハ第一項ノ手續ニヨラサルモ妨ケナシ

物品拂下

第十項 物品ノ拂下ハ會計規則第八十條第八十一條ニ從ヒ仕譯書及受渡期限等ノ調書ヲ作り需用者二名以上ニ示シ代價積書ヲ徴シ其最高價ノモノト別紙第二號書式ノ切符ヲ以テ契約ヲ結フヘシ

第十一項 前項ノ見積價格物品ニ對比相當ト認ムルトキハ別紙第二號書式ノ接續切符ニ品目數量價格及拂下ヲ要スル事由ヲ詳記シ命令官ノ決判ヲ受ケ直ニ需用者ニ拂下ノ通達ヲナシ甲號切符ニ承諾ノ印ヲ徴スヘシ

第十二項 前項ノ手續ヲ了シタル后乙號切符ハ收入官吏ニ交付シ代價徴收ノ資料ニ供スヘシ

第十三項 物品ノ貸下ケハ前各項ニ準據取扱フヘシ
契約書心得

第十四項 金高五百圓以上ノ契約ヲ結ハントスルモノハ其物品ノ供給ニ二ヶ年以來從事スルコトヲ證明スヘシ

第十五項 購入及借入物品ヲ領收スル場合ニ於テ標本雛形若クハ製造方法ニ違ヒタルモノト認ムルトキハ之ヲ排斥シ更ニ他人ニ請負ヲ命スルコトアルヘシ

第十六項 物品供給ノ請負人現品ヲ納付セントスルトキハ第三項ノ交付ヲ受ケタル丙號切符ニ品目數量單價總價ヲ記載シ記名捺印シテ物品ト共ニ納付シ乙號切符ニ物品領收ノ證ヲ受ケ之ヲ代價請求書ニ添付差出スヘシ

第十七項 購入物品ニ附著スル外箱上包等ハ官ノ所得トス

第十八項 物品需用者ハ拂下ノ通達ヲ受ケタルトキハ契約ノ期限内ニ代金ヲ上納シ別紙第三號書式ノ物品引渡請求書ヲ出スヘシ

但代金完納ヲ證スル爲メ官ヨリ交付セラレタル領收證書ヲ示スヘシ
第十九項 物品ノ引渡ヲ受ケタルトキハ別紙第四號書式ノ領收證書ヲ出スヘシ
第二十項 拂下物品ハ指定ノ期限内ニ引取ラサルトキハ官ノ所得トス
但天災若クハ實際止ヲ得サル場合アルニ於テハ事實ヲ調査シ更ニ延期ヲ與フルコトアルヘシ

第一號書式

甲		命令官		第三部長		用度課	
號	第	部局ハ部局長	物品納期限	明治	年	月	日
		町村番地	領收				
		請負人					
		一名品	還數				
		此代金	單價				

切 號 丙		符 切	
第 號	明 治 年 月 日 請 負	證	明 治 年 月 日 限 上 納 可 致 候 也
一 名 品	量 數	此 代 金	北 海 道 廳 (部 局) 部 局 名)
右 上 納 仕 候 也			(委 任) 受 け たる 官 吏)
			官 氏 名
物品請負人ハ物品上納済ノ証ヲ受ケ代價請求書ニ此書面ヲ添テ差出スヘシ			
町 村 番 地			

號 乙		符 切	
第 號	明 治 年 月 日	但	右 購 入 ヲ 要 ス
町 村 番 地	請 負 人	一 名 品	量 數
		此 代 金	單 價
		但	

符 第二號書式

明治 年 月 日

北海道廳(部局ハ部局長)

第三部用度課御中

請 負 人

三三四

符 甲 切 號

命令官

第三部長
部局ハ部局長

用度課
部局ハ主務科

第 號

物品引取期限明治 年 月 日限

町村番地

拂受人

一名品

量數

此代金

但

符 乙 號 書

右拂下ヲ要ス

明治 年 月 日

明治 年 月 日 收入官吏ハ報告済

第 號

町村番地

拂受人

一名品

量數

此代金

但明治 年 月 日 限代金上納ノ契約

右報告候也

明治 年 月 日

取扱主任官姓名

三三五

式

何廳

收入官吏宛

第三號書式

物品請求書

第 號

一品

量數

右御拂下品代金完納候間現品御渡相成度候他

明治 年 月 日

町村番地

物品拂受人

北海道廳(部局ハ部局名)

物品會計官吏姓名宛

第四號書式

物品領收書

第 號

一品

量數

右御拂品正ニ領收候也

明治 年 月 日

町村番地

物品拂受人

北海道廳(部局ハ部局名)

物品會計官吏姓名宛

當廳訓令

明治二十三年三月二十九日 第十三號 各部 札幌陸學校 郡區役所 警察署 監獄署

北海道廳地所物件賣買貸借順序及入札人心得書左ノ通相定メ明治廿三年四月一日ヨリ施行ス

北海道廳地所物件賣買貸借順序

第一條 本順序ニ於テ地所ト稱スルハ官有地物件ト稱スルハ諸建造物及一切ノ官有財産ヲ云フ

但明治十九年六月二十九日閣令第十六號北海道土地拂下規則ニ依ルモノハ此限ニ
アラス

第二條 地所物件ノ賣買ハ競争入札ノ方法ニ據ル

但一口金五百圓未満ノ物件ノ買入レ及見積價格金二百圓未満ノ動産ヲ賣拂フトキ
ハ特ニ競争入札ノ必要アル場合ヲ除クノ外隨意ノ契約ニ依ルコトヲ得

第三條 地所物件ノ賣買ノ競争入札ニ付スルヲ要スル時ハ主任官吏ニ於テ地所物件ノ
數量及競争ニ付スル事由ヲ詳記シタル調書ヲ第一號書式ニ準據シ調製シ之レニ見積
金額ヲ記載シテ命令官ノ決判ヲ受クヘシ

第四條 前條ノ見積金額ハ豫定價格トシテ之レヲ封書シ會計規則第七十五條ニ據リ開
札場ヘ置クヘキモノトス

但シ入札函ハ主任官封緘シテ便宜ノ場所ニ設置スヘシ

第五條 競争入札ノ廣告ハ第二號書式ニ據リ十五日以前ニ廣告スヘシ

第六條 競争入札ハ第三號書式ノ通り調製セシメ第三條見積リ價格ノ百分ノ五以上ノ
金額ヲ某銀行預リ券ニシテ保證金トシテ差出サシムヘシ

但物件買入ノ入札者ニハ會計規則第六十九條ニ依リ物件ノ供給ニ二年以來從事ス
ルコトヲ証明セシムヘシ

第七條 前條ノ保證金ナル某銀行預リ券ハ第四號書式ノ証書ト引替ニ領收シ開札ノ後
ヲ落札者ノ金券ハ物品會計官吏ノ保管ヘ受入ノ手續ヲ爲スヘシ

第八條 地所物件ノ買入ハ入札金高第三條ノ見積金額ヲ超過セス其賣拂ハ入札金額ノ
同條見積金額ニ達シタルトキハ即時落札ヲ命シ入札人心得書第六條請負契約及証保
金徴收ノ手續ヲ爲スヘシ

但本條ノ契約書ハ委任ヲ受タル官吏署名捺印スヘシ

第九條 地所物件ノ買入ハ入札金高第三條ノ見積リ金額ニ超過シ其賣拂ハ入札金額同
條見積リ金額ニ達セサルトキハ第六條ノ保證金ハ直チニ還付シ賣買ノ契約ヲ爲サ、
ルヘシ若シ事ノ必要アル場合ニ於テハ會計規則第七十七條ニ依リ直ニ入札人ヲシテ
再度ノ入札ヲ爲サシムルコトヲ得ヘシ

第十條 開札ノ後ヲ落札ノ免除ヲ乞フモノ又ハ落札ノ後請負ノ契約ヲ爲サ、ルモノハ
第六條ノ保證金ヲ沒收シ契約ノ後請負ノ解除ヲ乞フモノハ第八條ノ保證金ハ官ノ所

得トシ其落札若クハ契約ヲ解除スヘシ

第十一條 買入ノ地所及物件ノ代價ハ地所物件ノ官有ニ歸シタル后之ヲ仕拂フヘシ

第十二條 賣拂ノ地所及物件ハ代價完納ノ上引渡スヘシ

第十三條 地所及物件ノ貸借ハ前各條ニ準據シ貸借年限ヲ定メ取扱フヘシ

地所物件賣買入札人心得書

第一條 地所物件賣買ノ廣告ニ從ヒ入札スルモノハ別紙第三號書式ニ準ヒ地所物件ノ數量賣買ノ金員其外明瞭ニ記載シ期限内ニ指定ノ入札函へ投入スヘシ

第二條 入札保證金ハ某銀行預リ券ヲ以テ開札一時間前ニ別紙第四號書式ノ證書ヲ添へ主任官吏へ差出シ別紙第五號書式ノ保證金預リ證書ヲ受クヘシ

但開札後落札者ノ外保證金ハ即時本條ノ預リ證書引換ニ之ヲ還付ス

第三條 開札ハ入札人ノ面前ニ於テ執行シ買入ハ最低價賣拂ハ最高價ノモノへ即時落札ヲ達スヘシ全價ノ入札ヲ爲シタルモノニ名以上アルトキハ其全價ノ入札者ヲシテ直チニ再度ノ入札ヲ爲サシムヘシ若シ再度ノ入札ヲ爲スモ尙ホ全價ノ入札アルトキハ直チニ抽籤ヲ以テ落札人ヲ定ムヘシ

第四條 入札人又ハ其代理人若シ開札ノ場所ニ出席セサルトキハ其入札ハ無効トセラレヘシ

第五條 開札ノ上ニテ各人ノ入札金高當廳豫定ノ金額ニ對比シ買入金額ノ超過スルカ賣拂金額ノ達セサル時ハ買入又ハ賣拂ノコトヲ取消シ第二條ノ保證金ハ直ニ返付スヘシ若シ當廳ノ必要ナル場合ニ於テハ直チニ入札人ヲシテ再度ノ入札ヲ爲サシムルコトアルヘシ

但本條再度ノ入札ヲ爲スキハ前入札ノ保證金ヲ移用シ心得書ノ各條ヲ遵守スヘシ

第六條 落札ノ達ヲ受ケタルモノハ翌日(休暇日ハ)迄ニ落札金額ノ百分ノ十以上ニ當ル

金員ヲ某銀行預リ券ヲ以テ別紙第(拂下ケハ六號)書式ノ契約書ト共ニ差出シ別紙書式

第八號ノ保證金預リ證書ヲ受ケ其買入ニ係ルモノハ尙ホ別紙第九號書式ノ注文切符ヲ受クヘシ

第七條 賣拂代價ハ落札ノ達ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ完納シ拂下物件請求書ヲ差出シ七日以内ニ物件所在ノ場所ニ就キテ請取證書ト引換ニ物件ヲ引取ヘシ若シ此期日内ニ引取ラサルキハ現在ノ物件ヲ官有ニ販セシメ既納ノ代金ハ還付セサルヘシ

但物件請求書及請取証書々式ハ當廳ノ指示ニ從フヘシ

第八條 買入物件ノ代價ハ現物件ノ官有ニ屬シタル后拂渡スヘシ

第九條 賣拂地所物件現場引渡ノ際万一廣告高ニ對シ過不足ヲ生シタルトキハ其割合ニ應シ契約書ノ内譯ニ基キ價格ヲ増減精算スヘシ

第十條 買入物件上納ノ節契約書又ハ注文書見本雛形圖面等ニ照合點檢シ恰當セサル廉アルトキハ該物件ノ引換ヲ命スヘシ

但本條引換物件ニ係ル一切ノ費用ハ請負人ノ負担タルハ勿論タルヘシ

第十一條 買入物件上納期限ニ至リ上納セサルキハ延滞日數一日毎ニ落札金高百分ノ一ニ相當スル金額ヲ徵收スヘシ

但本條ノ場合ニ於テハ保證金ハ官ノ所得トシ契約ヲ取消スコアルヘシ

各部局ニ於テハ
ハ之ヲ省ク

各部局ニ於テハ
主任ノ課ヲ掲ク

用度課

第三部長

命令官

第 號

記	何々	地所建 物物品 (地所ハ位置種目建物ハ 位置名稱構造ヲ掲ク)	何程
	但何々	(賣却購入ヲ 要スル事由)	
	見積價格		
	保證金		
	右競争入札ヲ以テ	買却ヲ要ス	
	明治	年 月 日	

廣告

二號

一何々 建物地所 (地所ハ位置種目建物ハ
位置名稱構造ヲ掲ク) 何程

保證金何圓

一主任官吏官姓名

右競争入札ヲ以テ買却入候條該物件ノ供給ニ二ヶ年以來從事セシ者ニシテ(物件ニ關スル
トキハ此事由
ヲ入)望ノ者ハ當廳第何部何課(各部局ハ何課何係)ニ就キ入札人心得書等熟覽ノ上本

年何月何日午^前何時迄同課係へ入札スヘシ

但同日午^后何時同課係ニ於テ開札ス

明治 年 月 日

北海道廳
各部局ニ於テハ其部局名

三號

入札書

一金

何々 地所建物
物品 何程

右ハ本年何月何日付御廳廣告ニ據リ入札人心得書及ヒ(地所建物々品 又ハ見本雜形)熟覽ノ上書載ノ
通入札仕候尤モ該物件ノ供給ニ幾年以來從事致居(物件ニ關スルトキ)候也(尤モ以下ヲ加フ)

住所身分

明治 年 月 日

氏 名 印

北海道廳 御 中

又ハ各部局名

四號

上納書

印紙

一金

右ハ本年何月何日付御廳廣告ニ據リ何々御買^上入札ニ對シ保証金トシテ上納仕候就
テハ私ハ落札相成候節ハ入札人心得書第六條ニ據リ契約ヲ締結可仕候若シ之ニ違背
シタルトキハ該保證金ハ御返付不相成候共決テ異議申出聞敷候也

住所身分

年 月 日

氏 名 印

北海道廳 御 中

又ハ各部局名

五號

證

一金

是ハ本年何月何日付廣告何々(買却)入札保證金トシテ上納ノ分

但某銀行預券何枚

右正ニ相預候尤モ落札ノ通達ヲ爲シタルトキ入札人心得書第六條ノ契約ヲ締結セサ
ルトキハ本金額ハ還付セス其儘當廳へ收納可致候也

年月日

主任官 氏名印

氏名殿

六號

契約書

北海道廳又ハ部局ニ於テ其所有ノ何々^{土地建物}何廉入札賣却ノ爲メ本年何月何日付
廣告ノ上本年何月何日全廳ニ於テ入札執行セシ處(住所身分氏名)へ落札ニ付同人
ヲ買受者トシ全廳又ハ部局(委任ヲ受ケタル官吏)官氏名ヲ賣渡者トシ双方ノ間ニ
締約スル條款左ノ如シ

一賣渡者ヨリ買受者へ賣却ノ何々及價格左ノ如シ

所在地名

地種目

坪數^{百坪}

代金

所在地名

建物名稱

構造

代金

品目

數量

棟數

代金

建坪數

合計

別紙圖面之通(地所建物ノトキ)

二双方此契約書ニ署名捺印ノトキ賣却代金ノ内金何圓保證トシテ買受者ヨリ賣渡者
へ相渡スヘシ

三賣却代金ハ本年何月何日ヨリ公暇日ヲ除キ五日以内ニ買受者ヨリ賣渡者へ悉皆仕
拂契約保證金何圓ノ下戻シヲ受クヘシ

四賣却物件ハ本年何月何日ヨリ公暇日ヲ除キ七日以内ニ物件所在地ニ於テ領收證ト
引換ニ受渡スヘシ

但領收證ハ賣渡者ノ指示シタル書式ニ據ルヘシ

五物件受渡ニ當リ若シ廣告高ニ對シ過不足アルトキハ第一項ノ價格内譯ニ基キ代金
ヲ増減精算シ物件ハ現在高ヲ受渡スヘシ

六買受者ニ於テ若シ第三項及第四項ニ違背スルトキハ保證金及拂濟ノ代金ハ賣渡者
ノ所得トシ物件賣却ヲ取消スヘシ

此契約ヲ確定スルカ爲メ双方自ラ署名捺印ス此契約書ハ貳通ヲ製シ双方各一通ヲ所
持ス

明治年月日

各部局ナレハ其部局名
北海道廳ニ於テ委

任ヲ受ケタル官吏

官 氏 名 印

住所身分

氏 名 印

七號

契約書

北海道廳又ハ部局ニ於テ何々^{地所建物}何廉入札買入ノ爲メ本年何月何日付廣告ノ上本年何月何日全廳ニ於テ入札執行セシ所(住所身分氏名)ニ落札ニ付全人ヲ賣渡者トシ全廳又ハ部局委任ヲ受ケタル官吏(官氏名)ヲ買受者トシ双方ノ間ニ締約スル條款左ノ如シ
一 賣渡者ヨリ買受者へ買入ノ何々及價格左ノ如シ

所在地名	地種目	坪數	坪格	代金
所在地名	建物名稱	構造	棟數	建坪數
品目	數量	單價		代金

合計 別紙圖面(又ハ見本、雛形)ノ通

二 双方此契約書ニ署名捺印ノトキ保證トシテ金何圓賣渡者ヨリ買受者へ相渡スヘシ
三 買入物件ハ本年何月何日ヨリ公暇日ヲ除キ何日以内ニ何々場所ニ於テ受渡ヲ爲スヘシ

四 代金ハ物件受渡ヲ了セシ後賣渡者ヨリ要求スヘシ

五 賣渡者若第三項ノ期限内ニ物件ヲ引渡サザルトキハ期限ノ翌日ヨリ一日毎ニ引渡未済物件價格ノ百分ノ一ニ相當スル金額ヲ買受者へ仕拂フヘシ

六 物件受渡期限ノ翌日ヨリ何日以内ニ尙ホ賣渡者ヨリ物件ヲ引渡サザルトキハ第二項ノ保證金ヲ買受者ノ所得トシ物件買入ヲ取消スヘシ

七 買入物件ノ見本雛形ハ双方立會封緘シ買受者之ヲ所持スヘシ此契約ヲ確定スルカ爲メ双方親ヲ署名捺印ス

此契約書ハ二通ヲ製シ双方各一通ヲ所持ス

明治 年 月 日

各部局ナレハ其部局名

北海道廳ニ於テ委

任ヲ受ケタル官吏

官 氏 名 印

住所身分

氏 名 印

買受者

買渡者

記

一金

但某銀行預リ券何枚

是ハ何々何程代價金何程ニテ買却買入契約ニ係ル保證金トシテ上納ノ分

右正ニ受取候也

年 月 日

某 股

主任官吏 官 姓 名 印

印

號 八 第 式 書

號 九 第 式 書

第 號

納 人

記

一 名 品

量 數

此 代 金

但

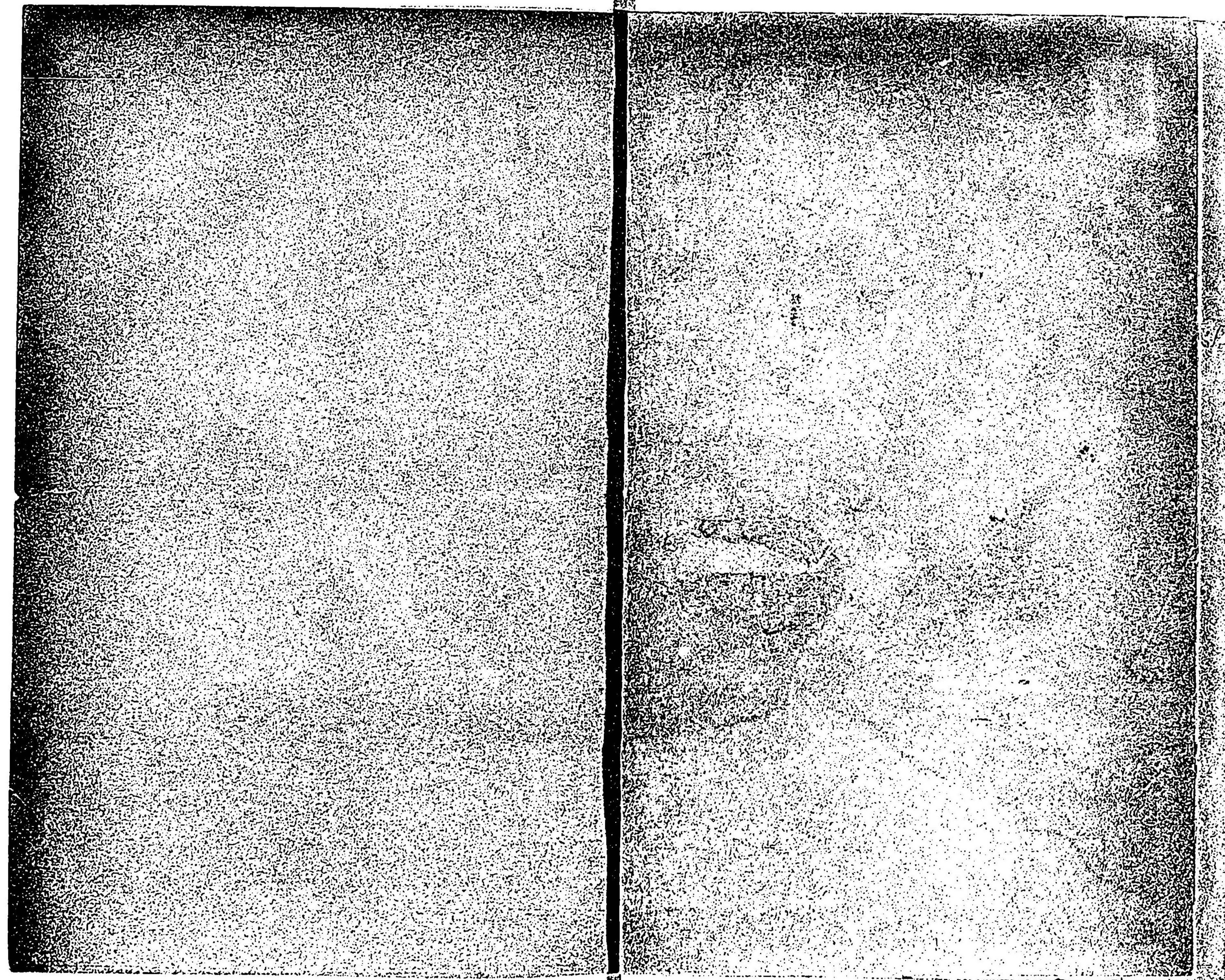
右 明 治 年 月 日 限 上 納 可 致 候 也

北 海 道 廳

明 治 年 月 日

第 三 部 用 度 課

物 品 賣 上 人 ハ 物 品 上 納 濟 ノ 證 ナ 受 ケ 代 價 請 求 書 ニ 此 書 面 ナ 添 テ 差 出 ス ヘ シ



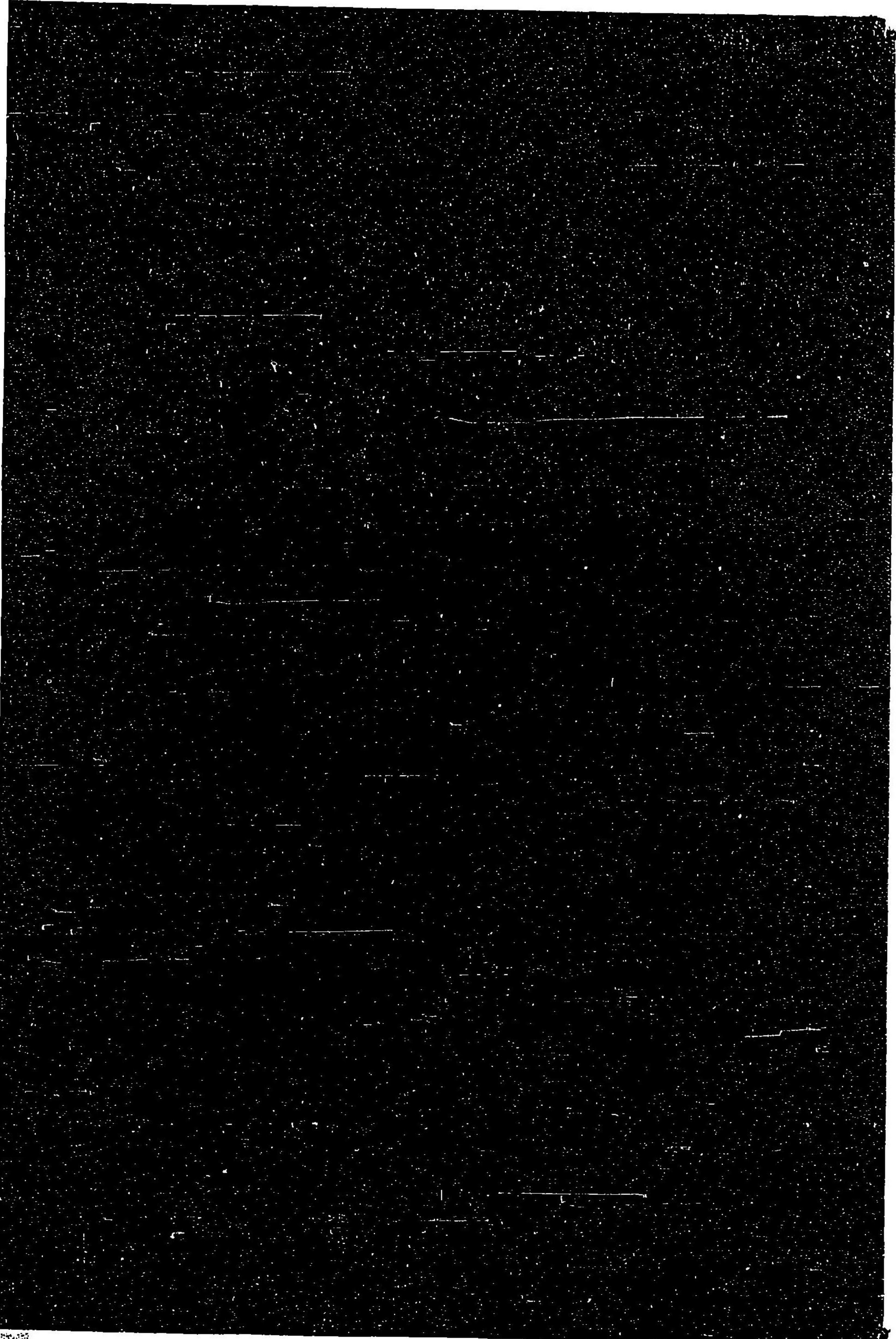
27
219

12/27

12/27

12/27

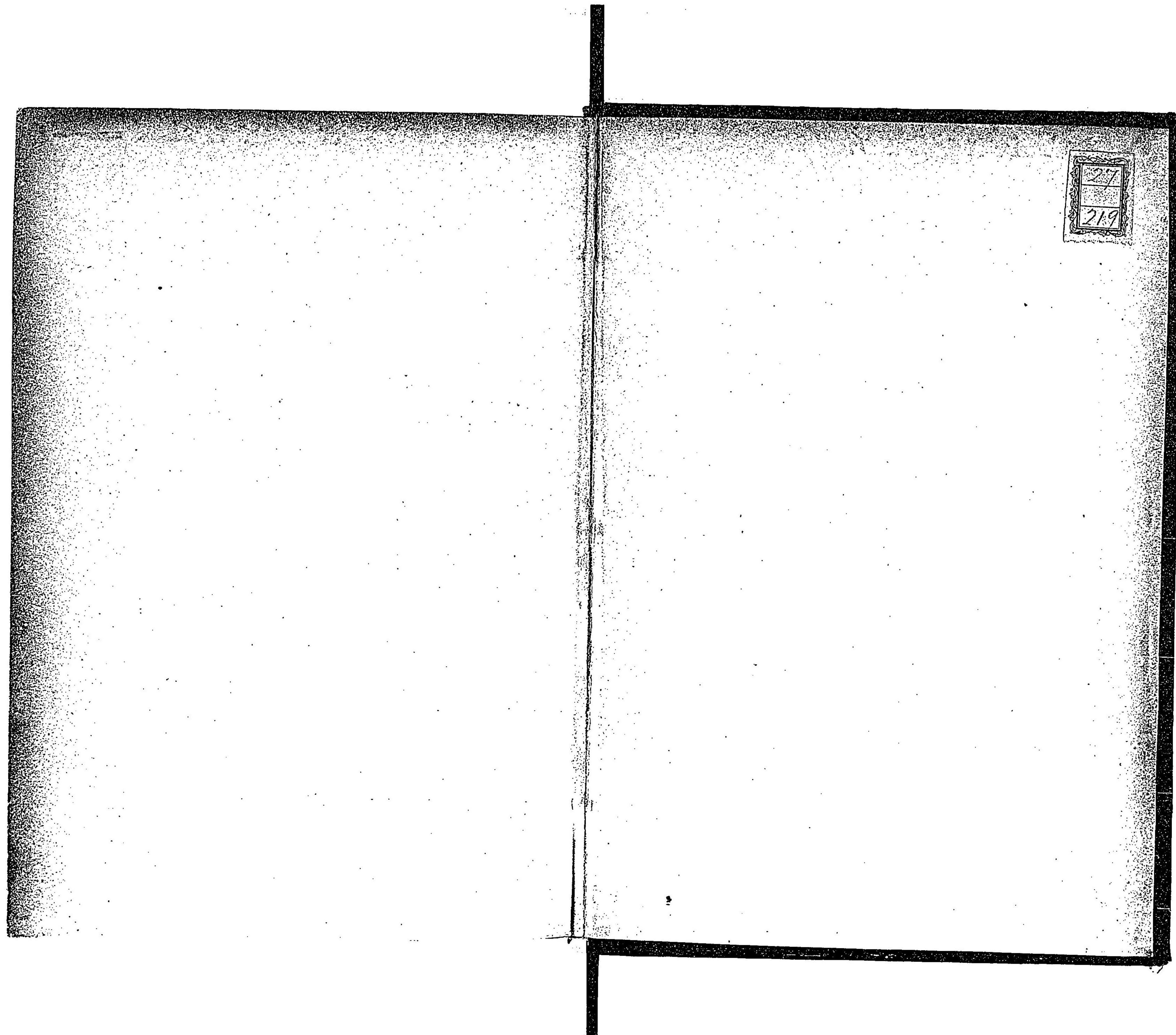
12/27



Faint, illegible text or markings along the right edge of the page, possibly bleed-through from the reverse side.

27
219

禁電子式複写



27
219

